

# **第5回近畿圏物資流動調査**

## **データ整備(エラーチェック) マニュアル**

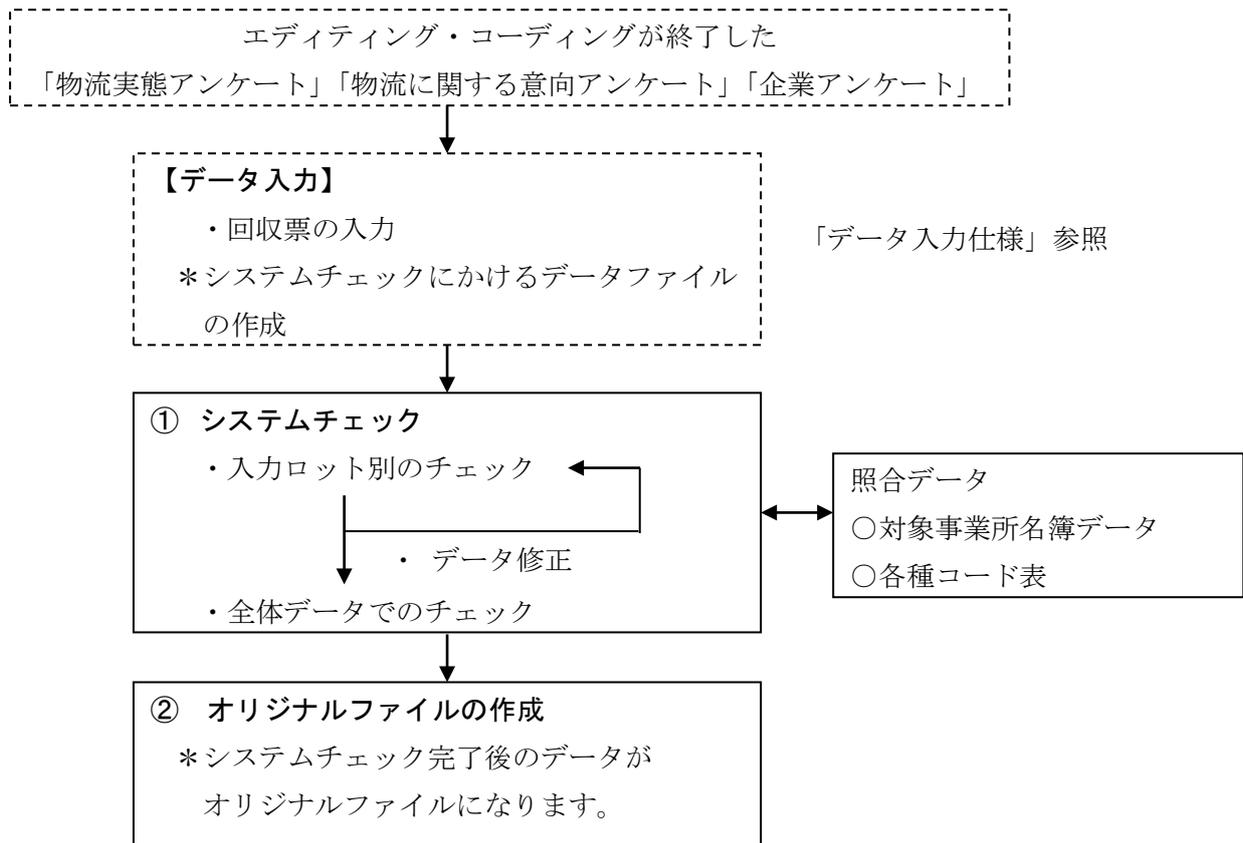
平成 27 年 12 月 15 日

京阪神都市圏交通計画協議会

## はじめに

エディティング・コーディングが完了した調査票は、データ入力作業によりデータ化され、システムによる最終的なチェック（エラーチェック）と修正を経て、オリジナルファイルとなります。

本マニュアルでは、これらの作業のうち「エラーチェック」の標準的な手順、内容を示しています。



### ※エラーチェックについて

エラーチェックは、「エラーチェックシステム」により、エディティングのモレ、あるいは人の目では処理しきれなかった論理的な不整合等を検出し、原票の確認と対象事業所への問合せによって正しいデータに補正するプロセスになります。

## 1. システムチェックの対象となる回答データの整理

### (1) 回答データの作成方法

郵送回収の調査票は、エディティング、コーディングの後、所定のレイアウトに沿って入力された下表のデータファイルとして整理します。

Web 調査によりサーバーに蓄積された Web 回答データは、実施本部でダウンロードした上で、上記の所定のレイアウトに合うように、実施本部においてレイアウト変換等の処理を行って整理し直します (EXCEL や PDF にてアップロードされた調査票は、郵送回収調査票と同様の手順でデータファイルを作成します)。

【システムチェックの対象となるデータファイル】

調査票種別	収録項目	ファイル名称 (例)
物流実態アンケート	問 1 (概要)	府縣市コード+J1. txt (EX:滋賀県 : 01J1. txt)
	問 2 (搬入)	府縣市コード+J2. txt (EX:京都府 : 02J2. txt)
	問 3 (搬出)	府縣市コード+J3. txt (EX:大阪府 : 03J3. txt)
	問 4 (事業所外輸送)	府縣市コード+J4. txt (EX:兵庫県 : 04J4. txt)
	文字情報 (その他)	府縣市コード+J5. txt (EX:奈良県 : 05J5. txt)
物流意向アンケート	文字以外の回答情報	府 県 市 コード +I1. txt (EX:和歌山県 : 06I1. txt)
	文字情報 (その他)	府 県 市 コード +I2. txt (EX:京都市 : 07I2. txt)
企業アンケート	問 1 ②以外の情報	府 県 市 コード +K1. txt (EX:大阪市 : 08K1. txt)
	問 1 ② (物流施設)	府 県 市 コード +K2. txt (EX:神戸市 : 09K2. txt)
	文字情報 (その他)	府 県 市 コード +K3. txt (EX:堺市 : 10K3. txt)

### (2) Web 回答データのダウンロードと処理

エラーチェックのためのデータファイルは、「調査終了」が表示された事業所 (「物流実態アンケート」「物流意向アンケート」「企業アンケート」を最後まで入力して、“調査を終了した事業所”)、および最終締切時点で「回答途中」の状態の事業所 (白票状態を除く) などを対象に作成します。

Web 回答された事業所のデータレイアウトは、システム上の制約や便宜等から郵送回収事業所の入力レイアウトとは様式が異なります。

Web 回答データについては通常のエディティングの必要はありませんが、文字入力情報 (所在地や中継地点名称、IC 名称等) に対するコーディングは必要であり、ダウンロードしたデータに“コーディング用の列を挿入してコードを入力した状態”でデータを提出します。

※データレイアウトを郵送回収の入力レイアウトに変換する必要はありません

なお、エラーチェックは郵送回収の入力レイアウトをベースに実施するため、チェック後

の Web 回答データは、郵送回収の入力レイアウトに変換された状態で提供されます。

なお、Web 回答された事業所のデータは調査票が存在せず、郵送回収事業所のようなバッチファイルを作成できないため、バッチ番号の下 3 桁にあたる連番を「999」で表示した“仮想のバッチファイル”としてデータを作成します（例：滋賀県の物流意向の Web 回答事業所：バッチ番号を 011999（運輸業の場合）として全データを収録）。

### （3）Web 回答画面からアップロードで回答されたデータの処理

Web 回答画面から調査票をダウンロード～アップロードして回答した事業所については、アップロードされた EXCEL 版の調査票、あるいは PDF 化されてアップロードされた調査票を出力して、郵送ベースの調査票と同じ手順でデータファイルを作成します。

出力した調査票は、郵送回収の調査票と全く同じ処理を行うため、所定のバッチに収録されることとなります。

### （4）Web 回答と郵送回収の重複処理

Web 回答と郵送回収は、調査対象事業所がいずれの回答方法とも自由に選択できるため、同一の事業所が両方に重複して回答する可能性があります。

このため、Web 回答と郵送回収の重複処理については、各実施本部においてそれぞれが実施する必要があります。

#### ●重複の確認方法

入力が複数ロットに分割される場合は、入力ロット別のシステムチェック、全体を統合した上でのシステムチェックが実施されます。

Web 回答と郵送回収の重複は、最終的には全体を統合した上でのシステムチェックにより、「整理番号の重複エラー」として検出されます。

#### ●重複の是正方法

回答が重複する主な原因としては、いずれかの方法で回答をはじめた後に、方法を変更（例えば、Web から郵送に途中で変更）した場合などが想定されますので、事業所単位で全体の回答状況や回答時期等を勘案して、いずれかの回答を有効とし、無効と判断されたデータを削除します。

また、調査票によって回答方法を変えた場合などもあり得ますので、そのような状況が確認できた場合には、Web 回答と郵送回収の両方のデータから取捨選択して、1 つの回答データを作成します。

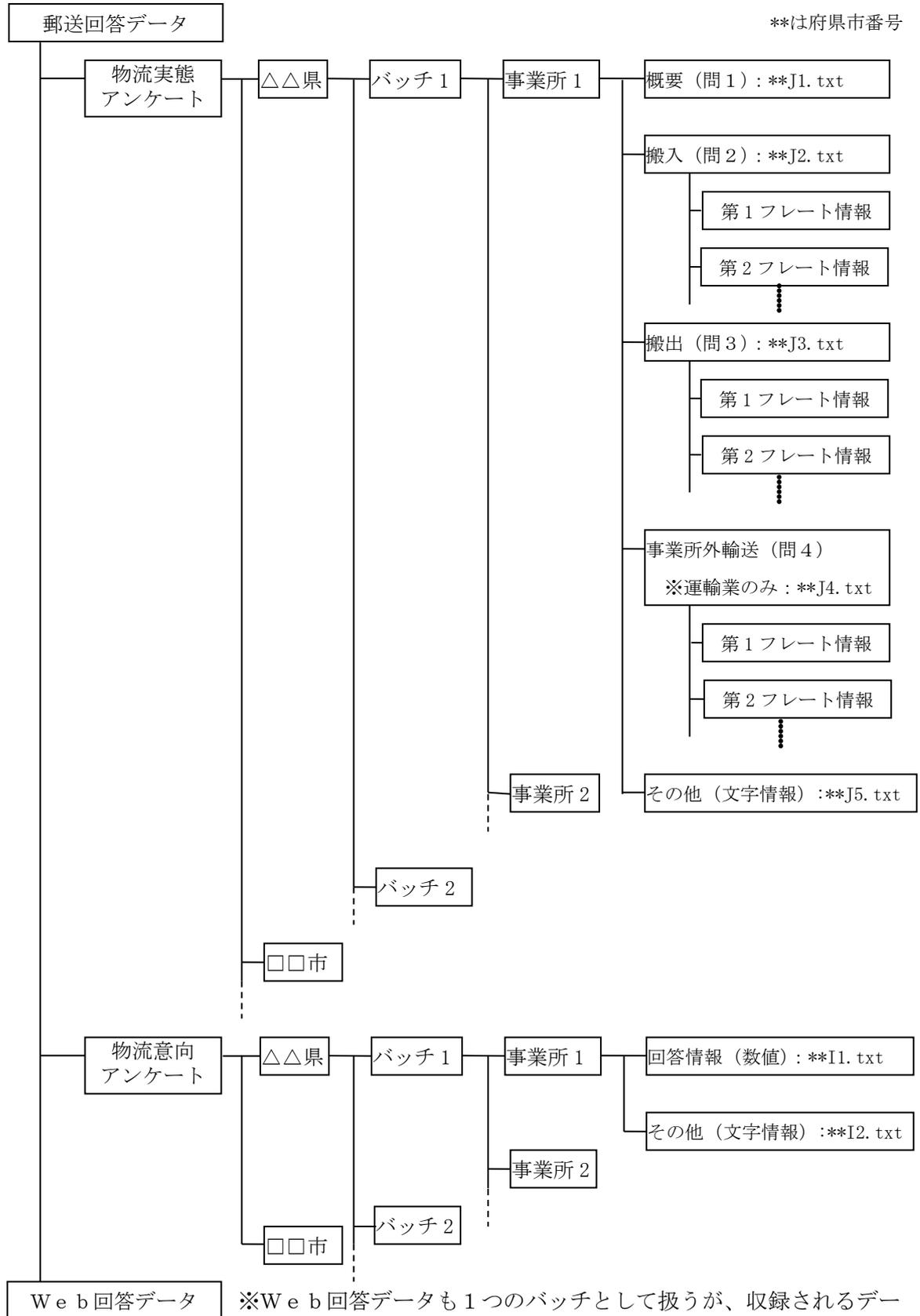
### （5）システムチェックの対象となるデータの構成

事業所調査の入力データは、収録バッチ単位に（Web は一つのバッチ扱い）有効回収事業所を対象に、「物流実態アンケート」（前頁の表の 5 種）と「物流に関する意向アンケート」（前頁の表の 2 種）のデータファイルで構成されます。

企業アンケートについても同様に、前頁の表の 3 種のデータで構成されます。

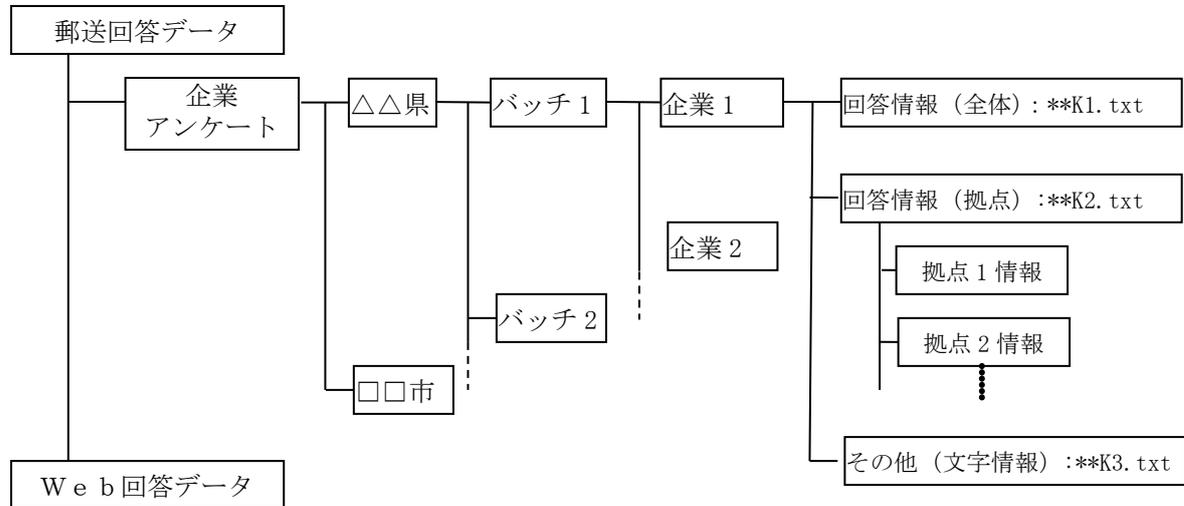
■データ構成イメージ

【事業所調査】



データの構成は郵送回答データと同様である

【企業調査】



【データファイルの概要】

調査票種別		ファイル区分	レコード構成
事業所調査	物流実態アンケート	概要 (**J1.txt)	事業所毎に1レコード
		有効の搬入・搬出・事業所外輸送 (**J2.txt ~ **J4.txt)	フレート (記入行) 毎に1レコード * 「搬入なし」「搬出なし」の場合、第1レコードのみで、「総フレート数」が「000」のデータを作成します * 「搬入あり」「搬出あり」の場合、フレート件数とレコード数が一致します (「000」でも1件になる点は注意)
		無効 (拒否) の搬入・搬出・事業所外輸送	この段階のレコード作成は不要 * システムチェックが終了した段階で、「総フレート数」を「999」とした第1レコードのみ機械的に作成予定
	物流に関する意向アンケート	全体 (**I1.txt)	事業所毎に1レコード
企業調査	企業アンケート	全体 (**K1.txt)	企業毎に1レコード
		近畿内の物流拠点情報 (拠点あり) (**K2.txt)	拠点情報毎に1レコード * 「物流拠点あり」で拠点情報未記入の場合、この段階のレコード作成は不要
		近畿内の物流拠点情報 (拠点なし)	レコードは作成しない

※テキスト情報ファイル (\*\*J5.txt と \*\*I2.txt と \*\*K3.txt) は該当情報があれば事業所 (企業) 毎に1レコード発生

## 2. システムチェック

### (1) システムチェックの作業手順

システムチェックは、実施本部スタッフによるチェック（エディティングとコーディング）を経たデータを、コンピュータによって最終チェックする工程です。

システムチェックによりエラーが検出された箇所は、調査票（原票）と照らし合わせたり、対象事業所に問合せを行ったりして修正し、修正が必要なエラーが検出されなくなるまで、入力データの修正とチェックの作業を繰り返します。

チェック項目は、以下の内容から構成されています。

- ・ キー項目チェック ; 整理番号の未記入や重複、圏域外の事業所、回収区分の未記入等、調査票を特定する情報に関するエラー
- ・ 票間チェック ; 回収区分と収録調査票の不整合、ファイル構成の不整合（記入状況の不整合）等、調査票間あるいはデータファイル間のエラー
- ・ 内容チェック ; 1) 入力データの様式チェック・範囲チェック・オフコードチェック等、所定の入力様式との不整合に関するエラー  
2) 複数項目間の論理チェック、量的チェック（著しく大きい値、小さい値の記入等）

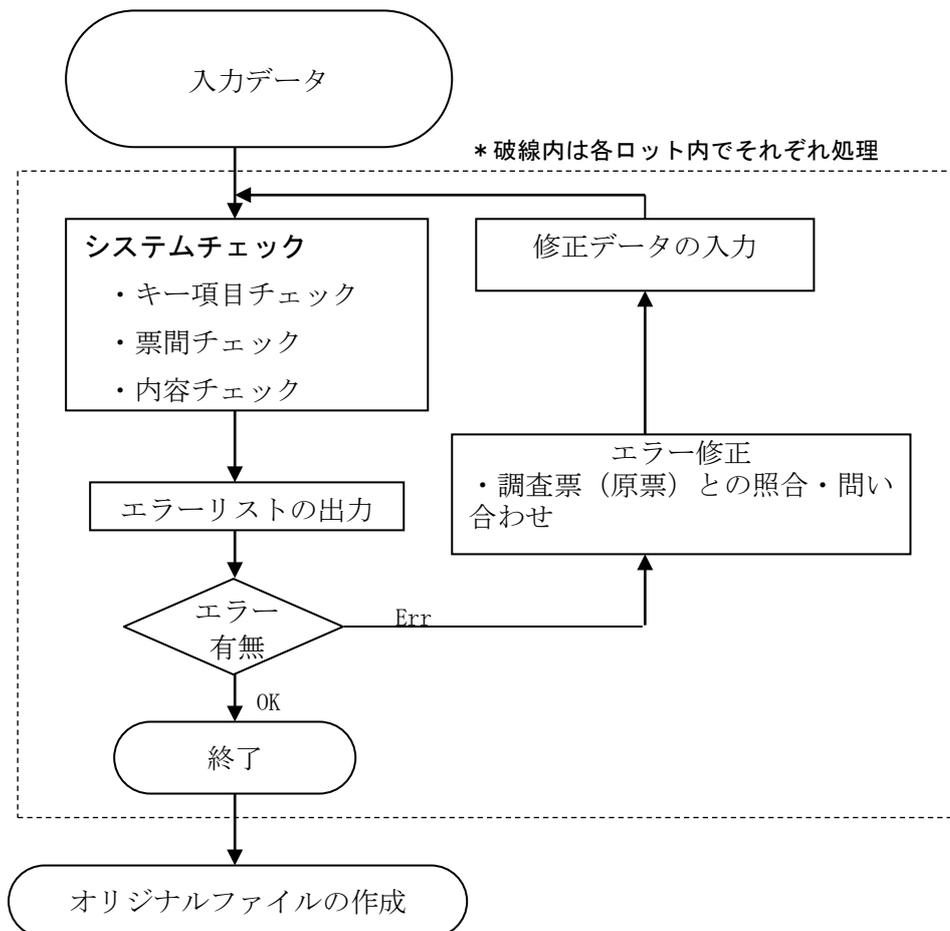


図 システムチェックの作業手順

## (2) チェックのレベル

チェックレベルは、「異常レベル」と「警告レベル」の2種類に分けられています。

【チェックのレベル】

チェックレベル	処理方法
異常レベル (FE)	フェイタルエラー：必ず修正を要するエラー
警告レベル (WE)	ワーニングエラー：必ずしも修正を必要としないが原票と照合して確認を要するエラー

## (3) 外部データとの照合

エラーチェックシステムにおけるチェックの内容は、以下の3種類に大別されます。

- ・ 単一の入力データのチェック  
(例：ある設問の回答が、指定された範囲内にあるか)
- ・ 複数の入力データ間のチェック  
(例：ある設問の回答が、同じデータファイル内の他の設問の回答と矛盾しないか、異なる調査票間での整合が取れているか)
- ・ 入力データと外部データを照合して行うチェック  
(例：ある設問の回答が、外部データのリスト (テーブル) に含まれているか)

その中で「入力データと外部データを照合して行うチェック」において、入力データと照合する外部データは下表の通りです。

「対象事業所名簿 (サンプルマスター)」との照合では、データ入力された「物流実態アンケート」や「物流に関する意向アンケート」等のデータが、「対象世帯名簿」に存在しているか、抽出時の情報と著しい違いはないか、あるいは名簿上に整理された回収状況と一致しているか等をチェックします。

文字情報に対して設定された各種のコードに関するデータとの照合では、入力されたデータがその設問に入力されるべきコードを示したテーブル (「所在地コード」「ターミナルコード」「ICコード」等) に含まれているかをチェックします。(コーディングの誤りの検出)

【照合する外部データ一覧】

照合データ	内容	備考
対象事業所名簿	整理番号、業種、従業者規模、所在地、回収区分	回収区分は随時更新
バッチ管理データ	バッチ番号、整理番号	バッチと収録事業所の関係
〈以下、内容に関するデータ〉		
所在地コード	事業所所在地 (12 桁)、搬入元・搬出先等 (5 桁)	チェックシステムに組み込み
ターミナルコード	貨物駅・空港・港湾・卸売市場	
ICコード	高速道路 IC	

#### (4) チェック項目

具体的なチェック内容は、次ページ以降の表に示す通りです。

##### 【キーチェック・票間チェック】

- ・エラーコード 101 から 112W（末位の W は警告）で設定される有効サンプル、票構成、レコード構成等を規定する項目（拡大処理の基本になる項目、事業所単位の情報特定する項目）に関するエラー

##### 【内容チェック】

- 1) カテゴリー項目や数値回答項目における範囲の逸脱、コード化項目の設定外のコード入力、所定の入力フォーマット外の入力、分岐の不整合（該当非該当の関係の不整合）等に関するエラー（Web で回答された事業所については、回答画面を遷移させるためにダミーで「9999」等の数値データ（桁数不問）が入力されているケースがあり、これらも当該チェックにより警告エラーとして扱います）  
⇒入力レイアウトに示す全項目にエラーコードを設定（次ページ以降のデータレイアウト右端の 4 桁のエラー NO）
- 2) カテゴリー項目内あるいは複数のカテゴリー項目間の論理的な矛盾に関するエラー  
⇒物流実態アンケート、物流意向アンケート、企業アンケート毎にエラーコードを設定（35 頁以降の論理チェックに示す 3 桁のエラー NO）

#### (5) エラー修正

システムチェックで検出されたエラー（異常・警告）については、調査票（原票）と照合したり、対象事業所に回答内容を確認したりして、データ修正を行います。

検出されたエラーは、42 頁以降に示すエラー表示例（および修正例を併記）のようなフォームシートに出力されます（EXCEL シートに出力されます）。

エラーシートはデータファイル毎に作成され（調査票毎ではない）、基本的に 1 シートに 1 事業所の回答データが表示されます（あるいは上下に 2 事業所分を表示）。

搬出入等の物資流動量については、エラーのある事業所の全フレート情報が表示されます。

エラー項目は、回答データの直下の枠に「\*\*\*\*\*」のように桁数分の「\*」で表示され、複数項目が関連する場合は、すべての項目に「\*」が表示されます（1 箇所を修正すればすべてのエラーがクリアされるケースも多い）。

修正データは、エラー表示された行の下（3 段目）の空白行に記入します（直接入力する場合は EXCEL 上の 3 段目の行に修正データを入力します）。

※出力例は「物流実態アンケート」の概要部分と搬入部分になりますが、「物流意向アンケート」と「企業アンケート」も同様の出力様式、修正方法になります

【キーチェック・票間チェック（共通エラー項目）】

■ キーチェック項目

チェック項目	設問番号	エラー NO	レベル	エラーとなる条件	対応方法
整理番号(10桁)	ゾーン+業種+規模+事業所 番号	101	F E	空白である	該当する整理番号を記入
		102	F E	同じ整理番号が他に存在する	各々正しい整理番号を記入
		103	F E	整理番号がサンプルマスターに存在しない	正しい整理番号を記入
抽出情報との相違	事業所所在地	104	F E	所在地が近畿外である	対象事業所に確認
		112W	WE	名簿と住所コードが異なる	対象事業所に確認
回収区分		105	F E	空白である	正しい回収区分を記入

■ 票間チェック項目

チェック項目	設問番号	エラー NO	レベル	エラーとなる条件	対応方法
回収区分	物流実態アンケート 物流意向アンケート	106	F E	回収区分が「1」のとき、他方のデータが存在しない	内容を確認のうえ正しい回収区分または整理番号に修正する
		107	F E	回収区分が「2」「3」のとき、実態アンケートと意向アンケートの両データが存在する	
レコード構成（物流実態アンケート）	物流実態アンケートの設問 問（J 1 vs J 2 vs J 3 vs J 4）	108W	WE	回収区分「1」「2」で 搬出・搬入の有無（J 1.txtの項目48～51）が ・「1. 搬入あり」が「1」のときJ 2.txtのレコードがない ・「2. 搬出あり」が「1」のときJ 3.txtのレコードがない ・「3. 事業所で積み降ろさない輸送あり」が「1」のときJ 4.txtのレコードがない	入力処理のモレがないかを確認 （搬入なし・搬出なしのレコードの作成モレ） 「記入拒否」「記入不能」の票についてはレコードなしでOK
レコード構成（データレコードとテキストレコードの関係）	物流実態の J 1 vs J 5 物流意向の I 1 vs I 2	109	F E	J 1.txtの該当項目がすべて「0」でJ 5.txtのレコードが存在する I 1.txtの該当項目がすべて「0」（もしくは指定のカテゴリー）でI 2.txtのレコードが存在する （項目間の関係は別表A参照）	入力処理のモレがないかを確認するとともに、自由記述の内容の妥当性を確認する 意味のない記述の場合は入力内容を削除
搬出入の有無と搬出入票の有無	物流実態アンケート問 1 ㉔ と問 2～問 4	110	F E	問 1 ㉔の1. が「0」のとき、問 2 の総フレート数が「0」でない 問 1 ㉔の2. が「0」のとき、問 3 の総フレート数が「0」でない 問 1 ㉔の3. が「0」のとき、問 4 の総フレート数が「0」でない 問 1 ㉔の4. が「1」のとき、問 2～問 4 のいずれかの総フレート数が「1」以上である	対象事業所に確認して正しい関係に修正する
所在地の不整合	事業所所在地	111	F E	実態アンケートと意向アンケートで所在地が異なる	対象事業所に確認して修正する

【範囲チェックやフォーマットチェック：物流実態アンケート（概要）】

【入力ファイル名：府縣市コード+J1.txt】

項目番号	項目		項目の桁数	回答種別	形式	型	範囲	非該当有無	空白有無	不明コード	備考欄	エラーNO	
1	バッチ番号		6	I	前0左詰	半角数字		×	×		バッチ表紙の番号を入力 (バッチ管理台帳による)	1001	
2	票区分		1	I	左詰	半角数字	1	×	×		1：実態アンケート 2：意向アンケート	1002	
3	ゾーン		2	C	前0左詰	半角数字		×	×		01滋賀県 02京都府 03大阪府 04兵庫県 05奈良県 06和歌山県 07京都市 08大阪市 09堺市 10神戸市	1003	
4	整理番号	業種	2	S	前0左詰	半角数字	1 ~ 10	×	×		01：金属製造業 02化学製品製造業 03：機械器具製造業 04：軽工業品製造業 05：輸送業 06：倉庫業 07：原材料卸売業 08：製品卸売業 09：小売業 10：サービス業	1004	
5		規模	1	S	左詰	半角数字	3 ~ 6	×	×	カテゴリー「1」「2」はなし	(1：1～4人 2：5～9人) 3：10～29人 4：30～99人 5：100～299人 6：300人以上	1005	
6		事業所番号	5	I	前0左詰	半角数字	1 ~ 79999	×	×			1006	
7	(枚目)		2	I	右詰	半角数字	1 ~	×	×		問1に該当する「概要ファイル」はすべて「1」	1007	
8	回収区分		1	I	左詰	半角数字	1 ~ 3	×	×		1：実態・意向のいずれも回収（白紙回収除く） 2：実態のみ回収 3：意向のみ回収	1008	
9	Filler		5									1009	
10	回答者情報	所属部署	F	T	左詰	テキスト		×	○		全角の漢字・ひらがな・カタカナ・英数字	1010	
11		回答者氏名	F	T	左詰	テキスト		×	○		全角の漢字・ひらがな・カタカナ・英数字	1011	
12		電話番号	10	I	左詰	半角数字		×	○		市外局番、市内局番、加入者番号を連ねた10桁の数値表記	1012	
13		E-Mailアドレス	F	T	左詰	テキスト		×	○		半角英数字、記号 (*****@*****,**)	1013	
14	問1	① 事業所名称	F	T	左詰	テキスト		×	×		全角の漢字・ひらがな・カタカナ・英数字	1014	
15		郵便番号	7	I	左詰	半角数字		×	×			1015	
16		事業所所在地（文字情報）	F	T	左詰	テキスト		×	×		全角の漢字・ひらがな・カタカナ・英数字	1016	
17		事業所所在地（町字コード）	12	I	左詰	半角数字		×	×		住所コード表（12桁の町字コード）	1017	
18		業種	3	C	左詰	半角数字	101 ~ 980	×	×		業種分類表	1018	
19		総従業員数	5	I	右詰	半角数字	0 ~	×	×	99999		1019	
20		年間出荷額・販売額・取扱額	8	I	右詰	半角数字	1 ~	×	×	99999999		1020	
21		② 延床面積	8	I	右詰	半角数字	1 ~	×	×	99999999		1021	
22		敷地面積	8	I	右詰	半角数字	1 ~	○	×	99999999	項目25が「1」は非該当	1022	
23		③ 立地状況	1. 集合立地	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	1023
24			2. 単独立地	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	1024
25			3. 共同ビル、雑居ビル	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	1025
26	4. その他		1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	1026	
27	④ 敷地所有形態	1. 所有	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	1027	
28		2. 賃貸	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	1028	
29		3. その他	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	1029	

【入力ファイル名：府縣市コード+J1.txt】

項目番号	項目		項目の桁数	回答種別	形式	型	範囲	非該当有無	空白有無	不明コード	備考欄	エラーNO		
30	設 問 内 容 部 分	⑤ 保有機能	1. 本社機能	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	1030	
31			2. 製造機能	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	1031	
32			3. 販売機能	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	1032	
33			4. 営業・事務機能	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	1033	
34			5. 保管機能	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	1034	
35			6. 積み替え機能	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	1035	
36			7. 荷捌き機能	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	1036	
37			8. 流通加工機能	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	1037	
38			9. その他	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	1038	
39		流通加工機能の内訳	81. 組立	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		項目37が"1"でなければ非該当	いずれかに"1"があれば空白は"0"	1039
40			82. 詰合せ	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	1040
41			83. 包装	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	1041
42			84. 値札付け	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	1042
43			85. 検品	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	1043
44			86. その他	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	1044
45		⑥ 開設年（西暦）	開設年（西暦）	4	I	右詰	半角数字	1000 ~ 2015	×	○			入力4桁の数字で最大2015までならOK	1045
46	立地区分		1	S	左詰	半角数字	1 ~ 2	×	○				1046	
47	移転前の所在地		5	C	左詰	半角数字			○	×	99999	項目46が"2"以外は非該当	住所コード表（5桁）	1047
48	⑦	貨物の搬出入の有無	1. 貨物の搬入あり	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	×		いずれかに"1"があれば空白は"0"	1048	
49			2. 貨物の搬出あり	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	×		いずれかに"1"があれば空白は"0"	1049	
50			3. 事業所で積み降ろさない物資輸送あり	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	×		いずれかに"1"があれば空白は"0"	1050	
51			4. 搬入・搬出・事業所で積み降ろさない物資輸送ともになし	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	×		いずれかに"1"があれば空白は"0"	1051	
52		搬入ありの場合の年間搬入量	9	I	右詰	半角数字	1 ~		○	○	999999999	項目48が"1"でなければ非該当	該当の場合、年間あるいは月間のいずれか一方に記入があれば、他方は空白でもエラーにはしない（両項目が不明の場合のみ、不明コードが両方に記入されていなければエラー）	1052
53		搬入ありの場合の月間搬入量	9	I	右詰	半角数字	1 ~		○	○	999999999	同上		1053
54		搬出ありの場合の年間搬出量	9	I	右詰	半角数字	1 ~		○	○	999999999	項目49が"1"でなければ非該当	同上	1054
55		搬出ありの場合の月間搬出量	9	I	右詰	半角数字	1 ~		○	○	999999999	同上		1055
56		事業所で積み降ろさない年間輸送量	9	I	右詰	半角数字	1 ~		○	○	999999999	項目50が"1"がなければ非該当	同上	1056
57		事業所で積み降ろさない月間輸送量	9	I	右詰	半角数字	1 ~		○	○	999999999	同上		1057

【入力ファイル名：府縣市コード+J1.txt】

項目番号	項目		項目の桁数	回答種別	形式	型	範囲	非該当有無	空白有無	不明コード	備考欄	エラーNO		
58	⑧ (1) 年間変動	4月	4	I	右詰	半角数字	0 ~	○	×	9999	項目49が"1"でなければ非該当	少数以下の記入は四捨五入で整数化	1058	
59		5月	4	I	右詰	半角数字	0 ~	○	×	9999	同上	同上	1059	
60		6月	4	I	右詰	半角数字	0 ~	○	×	9999	同上	同上	1060	
61		7月	4	I	右詰	半角数字	0 ~	○	×	9999	同上	同上	1061	
62		8月	4	I	右詰	半角数字	0 ~	○	×	9999	同上	同上	1062	
63		9月	4	I	右詰	半角数字	100	○	×	9999		全て未記入の場合は9999で入力	1063	
64		10月	4	I	右詰	半角数字	0 ~	○	×	9999	同上	同上	1064	
65		11月	4	I	右詰	半角数字	0 ~	○	×	9999	同上	同上	1065	
66		12月	4	I	右詰	半角数字	0 ~	○	×	9999	同上	同上	1066	
67		1月	4	I	右詰	半角数字	0 ~	○	×	9999	同上	同上	1067	
68		2月	4	I	右詰	半角数字	0 ~	○	×	9999	同上	同上	1068	
69		3月	4	I	右詰	半角数字	0 ~	○	×	9999	同上	同上	1069	
70	⑧ (2) 週間変動	月曜	4	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	○	×	9999		基本は100、全て未記入の場合は9999で入力、月曜日が休日の場合は0	1070	
71		火曜	4	I	右詰	半角数字	0 ~	○	×	9999	同上	同上	1071	
72		水曜	4	I	右詰	半角数字	0 ~	○	×	9999	同上	同上	1072	
73		木曜	4	I	右詰	半角数字	0 ~	○	×	9999	同上	同上	1073	
74		金曜	4	I	右詰	半角数字	0 ~	○	×	9999	同上	同上	1074	
75		土曜	4	I	右詰	半角数字	0 ~	○	×	9999	同上	同上	1075	
76		日曜	4	I	右詰	半角数字	0 ~	○	×	9999	同上	同上	1076	
77	⑨ 【搬出(出荷)物資】	主要品目1	品目	4	C	左詰	半角数字	1011 ~ 9041	○	×	9999	項目49が"1"でなければ非該当	品目分類表、空白を認めないのは主要品目1のみ (2と3は空白可)	1077
78			平均在庫量	9	I	右詰	半角数字	0 ~	○	○		同上		1078
79			平均保管期間	4	I	右詰	半角数字	0 ~	○	○		同上		1079
80			災害対応の在庫	9	I	右詰	半角数字	0 ~	○	○		同上		1080
81		主要品目2	品目	4	C	左詰	半角数字	1011 ~ 9041	○	○		同上	品目分類表	1081
82			平均在庫量	9	I	右詰	半角数字	0 ~	○	○		同上		1082
83			平均保管期間	4	I	右詰	半角数字	0 ~	○	○		同上		1083
84			災害対応の在庫	9	I	右詰	半角数字	0 ~	○	○		同上		1084
85		主要品目3	品目	4	C	左詰	半角数字	1011 ~ 9041	○	○		同上	品目分類表	1085
86			平均在庫量	9	I	右詰	半角数字	0 ~	○	○		同上		1086
87			平均保管期間	4	I	右詰	半角数字	0 ~	○	○		同上		1087
88	災害対応の在庫		9	I	右詰	半角数字	0 ~	○	○		同上		1088	

回答種別 S 項目に対する回答がシングルアンサー (調査票上の所定の 카테고리から1つを回答)  
 なお、範囲が「0」～「1」の項目は、調査票上ではマルチアンサー (複数回答項目) だが、入力是个々のカテゴリに対するチェックの有無 (チェックあり:1 チェックなし:0) を入力  
 I 項目に対する回答が整数値  
 R 項目に対する回答が小数点以下を含む実数  
 C 項目に対する回答が所定のコード表に基づく○桁の数値コード (回収後に文字情報を人手によりコード化)  
 T 項目に対する回答が可変 (F) の文字情報 (テキスト情報)

【範囲チェックやフォーマットチェック：物流実態アンケート（搬入）】

【入力ファイル名：府県市コード+J2.txt】

項目番号	項目	項目の桁数	回答種別	形式	型	範囲	非該当有無	空白有無	不明コード	備考欄	エラーNO	
1	バッチ番号	6	I	前0左詰	半角数字		×	×		バッチ表紙の番号を入力 (バッチ管理台帳による)	1～2桁目：01滋賀県 02京都府 03大阪府 04兵庫県 05奈良県 06和歌山県 07京都市 08大阪市 09堺市 10神戸市 3桁目は「1」が運輸業、「2」が荷主、下2桁は運輸業、荷主毎に連番 Web回答サンプルは下3桁を「999」に統一	1101
2	票区分	1	I	左詰	半角数字	1	×	×		1：実態アンケート 2：意向アンケート	1102	
3	ゾーン	2	C	前0左詰	半角数字		×	×		01滋賀県 02京都府 03大阪府 04兵庫県 05奈良県 06和歌山県 07京都市 08大阪市 09堺市 10神戸市	1103	
4	業種	2	S	前0左詰	半角数字	1 ～ 10	×	×		01：金属製造業 02化学製品製造業 03：機械器具製造業 04：軽工業品製造業 05：輸送業 06：倉庫業 07：原材料卸売業 08：製品卸売業 09：小売業 10：サービス業	1104	
5	規模	1	S	左詰	半角数字	3 ～ 6	×	×		カテゴリー「1」「2」はなし (1：1～4人 2：5～9人) 3：10～29人 4：30～99人 5：100～299人 6：300人以上	1105	
6	事業所番号	5	I	前0左詰	半角数字	1 ～ 79999	×	×			1106	
7	(枚目)	2	I	右詰	半角数字	1	×	×		複写を含めた問2のページの記入枚数	1107	
8	回収区分	1	S	左詰	半角数字	1 ～ 3	×	×		1：実態・意向のいずれも回収（白紙回収除く） 2：実態のみ回収 3：意向のみ回収	1108	
9	調査対象日 月	2	I	左詰	半角数字	8 ～ 15	○	○		項目11が「0」（搬入なし）の事業所は非該当 ※H27.8～H28.3までの記入はOK	1109	
10	調査対象日 日	2	I	左詰	半角数字	1 ～ 31	○	○		項目11が「0」（搬入なし）の事業所は非該当	1110	
11	総フレート数	3	I	右詰	半角数字	0 ～	×	×		「搬入なし」の事業所は「0」で1レコードだけ作成	1111	
12	Filler	5									1112	
13	問2 No (フレート番号)	3	I	右詰	半角数字	1 ～	○	×		項目11が「0」は項目13以降は非該当	1113	
14	搬入元 所在地	5	C	左詰	半角数字		○	×		住所コード表 (5桁)	1114	
15	搬入元 主な業種	3	C	左詰	半角数字	101 ～ 980	○	○		業種分類表	1115	
16	搬入元 主な施設種類	2	S	前0左詰	半角数字	1 ～ 11	○	○		調査票カテゴリー	1116	
17	1日あたりの重量	9	I	右詰	半角数字	1 ～	○	×	999999999		1117	
18	主な搬入品目 品目	4	C	左詰	半角数字	1011 ～ 9041	○	×	9999	品目分類表	1118	
19	主な搬入品目 製品分類	1	S	左詰	半角数字	1 ～ 3	○	○		調査票カテゴリー	1119	
20	輸送条件	1	S	左詰	半角数字	1 ～ 2	○	○		調査票カテゴリー	1120	
21	代表輸送手段	2	S	前0左詰	半角数字	1 ～ 15	○	×	99	調査票カテゴリー	1121	
22	搬入車両 1日あたり着台数	5	R	右詰	半角数字	0.1 ～	○	○		小数点1位までの入力 (0.1未満はすべて0.1) 事業所内の埠頭から埠頭へ直接輸送する水運（内航船舶）の場合は非該当（空白）とする	1122	
23	搬入車両 荷姿分類	1	S	左詰	半角数字	1 ～ 6	○	○		調査票カテゴリー	1123	
24	主な中継地名1	5	C	右詰	半角数字		○	○		中継地点コード表	1124	
25	主な中継地名2	5	C	右詰	半角数字		○	○		中継地点コード表	1125	
26	主な中継地名3	5	C	右詰	半角数字		○	○		中継地点コード表	1126	
27	コンテナ利用	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 7	○	○		調査票カテゴリー	1127	
28	到着日時指定の有無	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 3	○	○		調査票カテゴリー	1128	

※ 2件目以降は項目12までのキー部分をDP

- 回答種別 S 項目に対する回答がシングルアンサー（調査票上の所定のカテゴリーから1つを回答）  
 なお、範囲が「0」～「1」の項目は、調査票上ではマルチアンサー（複数回答項目）だが、入力は個々のカテゴリーに対するチェックの有無（チェックあり：1 チェックなし：0）を入力  
 I 項目に対する回答が整数値  
 R 項目に対する回答が小数点以下を含む実数  
 C 項目に対する回答が所定のコード表に基づく○桁の数値コード（回収後に文字情報を人手によりコード化）

【範囲チェックやフォーマットチェック：物流実態アンケート（搬出）】

【入力ファイル名：府縣市コード+J3.txt】

項目番号	項目		項目の桁数	回答種別	形式	型	範囲	非該当有無	空白有無	不明コード	備考欄	エラーNO
1	バッチ番号		6	I	前0左詰	半角数字		×	×		バッチ表紙の番号を入力 (バッチ管理台帳による)	1201
2	票区分		1	I	左詰	半角数字	1	×	×		1：実態アンケート 2：意向アンケート	1202
3	ゾーン		2	C	前0左詰	半角数字		×	×		01滋賀県 02京都府 03大阪府 04兵庫県 05奈良県 06和歌山県 07京都市 08大阪市 09堺市 10神戸市	1203
4	業種		2	S	前0左詰	半角数字	1 ~ 10	×	×		01：金属製造業 02化学製品製造業 03：機械器具製造業 04：軽工業品製造業 05：輸送業 06：倉庫業 07：原材料卸売業 08：製品卸売業 09：小売業 10：サービス業	1204
5	規模		1	S	左詰	半角数字	3 ~ 6	×	×		カテゴリー「1」「2」はなし (1：1～4人 2：5～9人) 3：10～29人 4：30～99人 5：100～299人 6：300人以上	1205
6	事業所番号		5	I	前0左詰	半角数字	1 ~ 79999	×	×			1206
7	(枚目)		2	I	右詰	半角数字	1	×	×		複写を含めた間3のページの記入枚数	1207
8	回収区分		1	S	左詰	半角数字	1 ~ 3	×	×		1：実態・意向のいずれも回収（白紙回収除く） 2：実態のみ回収 3：意向のみ回収	1208
9	調査対象日	月	2	I	左詰	半角数字	8 ~ 15	○	○		項目11が“0”（搬出なし）の事業所は非該当 ※H27.8～H28.3までの記入はOK	1209
10	調査対象日	日	2	I	左詰	半角数字	1 ~ 31	○	○		項目11が“0”（搬出なし）の事業所は非該当	1210
11	総フレート数		3	I	右詰	半角数字	0 ~	×	×		「搬出なし」の事業所は“0”で1レコードだけ作成	1211
12	Filler		5									1212
13	問3	No（フレート番号）	3	I	右詰	半角数字	1 ~	○	×		項目11が“0”は項目13以降は非該当	1213
14	搬出先	所在地	5	C	右詰	半角数字		○	×		住所コード表（5桁）	1214
15	搬出先	主な業種	3	C	左詰	半角数字	101 ~ 980	○	○		業種分類表	1215
16	搬出先	主な施設種類	2	S	左詰	半角数字	1 ~ 11	○	○		調査票カテゴリー	1216
17	1日あたりの重量		9	I	右詰	半角数字	1 ~	○	×	999999999		1217
18	主な搬出品目	品目	4	C	左詰	半角数字	1011 ~ 9041	○	×	9999		1218
19	主な搬出品目	製品分類	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 3	○	○		調査票カテゴリー	1219
20	輸送条件		1	S	左詰	半角数字	1 ~ 2	○	○		調査票カテゴリー	1220
21	代表輸送手段	輸送手段	2	S	左詰	半角数字	1 ~ 15	○	○	99	調査票カテゴリー	1221
22	手段選択理由		1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに“1”があれば空白は“0”	1222
23	1. 輸送コストの低さ		1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに“1”があれば空白は“0”	1223
24	2. 到着時間の正確さ		1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに“1”があれば空白は“0”	1224
25	3. 所要時間の短さ		1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに“1”があれば空白は“0”	1225
26	4. 環境負荷の小ささ		1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに“1”があれば空白は“0”	1226
27	5. 荷傷みの少なさ		1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに“1”があれば空白は“0”	1227
28	6. 1件当たり出荷重量に適合		1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに“1”があれば空白は“0”	1228
29	7. 事故・災害発生時の対応の迅速さ		1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに“1”があれば空白は“0”	1229
30	8. 代替輸送機関なし		1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに“1”があれば空白は“0”	1230
	9. その他		1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに“1”があれば空白は“0”	1230

【入力ファイル名：府縣市コード+J3.txt】

項目番号	項目		項目の桁数	回答種別	形式	型	範囲	非該当有無	空白有無	不明コード	備考欄	エラーNO
31	代表輸送手段	経路選択理由	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 6	○	○		調査票カテゴリ	1231
32	搬出車両	1日あたり発台数	5	R	右詰	半角数字	0.1 ~	○	○		小数点1位までの入力 (0.1未満はすべて0.1) 事業所内の埠頭から埠頭へ直接輸送する水運 (内航船舶) の場合は非該当 (空白) とする	1232
33	搬出車両	積載効率	3	I	右詰	半角数字	1 ~ 100	○	○			1233
34	搬出車両	荷姿分類	2	S	左詰	半角数字	1 ~ 6	○	○		調査票カテゴリ	1234
35	主な中継地名1		5	C	左詰	半角数字		○	○		中継地点コード表	1235
36	主な中継地名2		5	C	左詰	半角数字		○	○		中継地点コード表	1236
37	主な中継地名3		5	C	左詰	半角数字		○	○		中継地点コード表	1237
38	高速道路利用	最初 I C	6	C	左詰	半角数字		○	○		I Cコード表	1238
39	高速道路利用	最後 I C	6	C	左詰	半角数字		○	○		I Cコード表	1239
40	コンテナ利用の有無		1	S	左詰	半角数字	0 ~ 7	○	○		調査票カテゴリ	1240
41	出発時刻		1	S	左詰	半角数字	1 ~ 8	○	○		調査票カテゴリ	1241
42	所要時間		5	R	右詰	半角数字	0.01 ~	○	○		小数点2位までの入力 (1分 : 0.02、15分 : 0.25等)	1242
43	到着日時指定の有無		1	S	左詰	半角数字	0 ~ 3	○	○		調査票カテゴリ	1243

※ 2件目以降は項目12までのキー部分をD P

- 回答種別
- S 項目に対する回答がシングルアンサー (調査票上の所定のカテゴリから1つを回答)  
なお、範囲が「0」～「1」の項目は、調査票上ではマルチアンサー (複数回答項目) だが、入力は個々のカテゴリに対するチェックの有無 (チェックあり : 1 チェックなし : 0) を入力
  - I 項目に対する回答が整数値
  - R 項目に対する回答が小数点以下を含む実数
  - C 項目に対する回答が所定のコード表に基づく○桁の数値コード (回収後に文字情報を人手によりコード化)

【範囲チェックやフォーマットチェック：物流実態アンケート（事業所を経由しない輸送）】

【入力ファイル名：府縣市コード+J4.txt】

項目番号	項目		項目の桁数	回答種別	形式	型	範囲	非該当有無	空白有無	不明コード	備考欄	エラーNO
1	バッチ番号		6	I	前0左詰	半角数字		×	×		バッチ表紙の番号を入力 (バッチ管理台帳による)	1301
2	票区分		1	I	左詰	半角数字	1	×	×		1:実態アンケート 2:意向アンケート 3:企業アンケート	1302
3	ゾーン		2	C	前0左詰	半角数字		×	×		01滋賀県 02京都府 03大阪府 04兵庫県 05奈良県 06和歌山県 07京都市 08大阪市 09堺市 10神戸市	1303
4	業種		2	S	前0左詰	半角数字	1 ~ 10	×	×		01:金属製造業 02化学製品製造業 03:機械器具製造業 04:軽工業品製造業 05:輸送業 06:倉庫業 07:原材料卸売業 08:製品卸売業 09:小売業 10:サービス業	1304
5	規模		1	S	左詰	半角数字	3 ~ 6	×	×	カテゴリ「1」「2」はなし	(1:1~4人 2:5~9人) 3:10~29人 4:30~99人 5:100~299人 6:300人以上	1305
6	事業所番号		5	I	前0左詰	半角数字	1 ~ 79999	×	×			1306
7	(枚目)		2	I	右詰	半角数字	1	×	×		複写を含めた問4のページの記入枚数	1307
8	回収区分		1	S	左詰	半角数字	1 ~ 3	×	×		1:実態・意向のいずれも回収(白紙回収除く) 2:実態のみ回収 3:意向のみ回収	1308
9	調査対象日	月	2	I	左詰	半角数字	8 ~ 15	○	○		項目11が"0"(搬入なし)の事業所は非該当 ※H27.8~H28.3までの記入はOK	1309
10	調査対象日	日	2	I	左詰	半角数字	1 ~ 31	○	○		項目11が"0"(輸送なし)の事業所は非該当	1310
11	総フレート数		3	I	右詰	半角数字	0 ~	×	×		「事業所以外での積み降ろしなし」の事業所は"0"で1レコードだけ作成	1311
12	Filler		5									1312
13	問4 No (フレート番号)		3	I	右詰	半角数字	1 ~	○	×		項目11が"0"は項目13以降は非該当	1313
14	搬入元	所在地	5	C	左詰	半角数字		○	○		住所コード表(5桁)	1314
15	搬入元	主な業種	3	C	左詰	半角数字	101 ~ 980	○	○		業種分類表	1315
16	搬入元	主な施設種類	2	S	前0左詰	半角数字	1 ~ 11	○	○		調査票カテゴリー	1316
17	搬出先	所在地	5	C	左詰	半角数字		○	○		住所コード表(5桁)	1317
18	搬出先	主な業種	3	C	左詰	半角数字	101 ~ 980	○	○		業種分類表	1318
19	搬出先	主な施設種類	2	S	前0左詰	半角数字	1 ~ 11	○	○		調査票カテゴリー	1319
20	1日あたりの重量		9	I	右詰	半角数字	1 ~	○	×	999999999		1320
21	主な搬出品目	品目	4	C	左詰	半角数字	1011 ~ 9041	○	×	9999		1321
22	主な搬出品目	製品分類	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 3	○	○		調査票カテゴリー	1322
23	輸送条件		1	I	左詰	半角数字	1 ~ 2	○	○		調査票カテゴリー	1323
24	代表輸送手段	輸送手段	2	S	左詰	半角数字	1 ~ 15	○	×	99	調査票カテゴリー	1324

【入力ファイル名：府縣市コード+J4.txt】

項目番号	項目	項目の桁数	回答種別	形式	型	範囲	非該当有無	空白有無	不明コード	備考欄	エラーNO	
25	手段選択理由	1. 輸送コストの低さ	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	1325
26		2. 到着時間の正確さ	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	1326
27		3. 所要時間の短さ	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	1327
28		4. 環境負荷の小ささ	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	1328
29		5. 荷傷みの少なさ	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	1329
30		6. 1件当たり出荷重量に適合	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	1330
31		7. 事故・災害発生時の対応の迅速さ	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	1331
32		8. 代替輸送機関なし	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	1332
33		9. その他	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	1333
34	代表輸送手段	経路選択理由	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 6	○	○		調査票カテゴリ	1334
35	搬出車両	1日あたり発台数	5	R	右詰	半角数字	0.1 ~	○	○		小数点1位までの入力 (0.1未満はすべて0.1) 事業所内の埠頭から埠頭へ直接輸送する水運 (内航船舶) の場合は非該当 (空白) とする	1335
36	搬出車両	積載効率	3	I	右詰	半角数字	1 ~ 100	○	○			1336
37	搬出車両	荷姿分類	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 6	○	○		調査票カテゴリ	1337
38	主な中継地名1		5	C	左詰	半角数字		○	○		中継地点コード表	1338
39	主な中継地名2		5	C	左詰	半角数字		○	○		中継地点コード表	1339
40	主な中継地名3		5	C	左詰	半角数字		○	○		中継地点コード表	1340
41	高速道路利用	最初IC	6	C	左詰	半角数字		○	○		ICコード表	1341
42	高速道路利用	最後IC	6	C	左詰	半角数字		○	○		ICコード表	1342
43	コンテナ利用の有無		1	S	左詰	半角数字	0 ~ 7	○	○		調査票カテゴリ	1343
44	出発時刻		1	S	左詰	半角数字	1 ~ 8	○	○		調査票カテゴリ	1344
45	所要時間		5	R	右詰	半角数字	0.01 ~	○	○		小数点2位までの入力 (1分:0.02、15分:0.25等)	1345
46	到着日時指定の有無		1	S	左詰	半角数字	0 ~ 3	○	○		調査票カテゴリ	1346

※2件目以降は項目12までのキー部分ををDP

- 回答種別 S 項目に対する回答がシングルアンサー (調査票上の所定のカテゴリから1つを回答)  
 なお、範囲が「0」～「1」の項目は、調査票上ではマルチアンサー (複数回答項目) だが、入力は個々のカテゴリに対するチェックの有無 (チェックあり:1 チェックなし:0) を入力
- I 項目に対する回答が整数値
- R 項目に対する回答が小数点以下を含む実数
- C 項目に対する回答が所定のコード表に基づく○桁の数値コード (回収後に文字情報を人手によりコード化)

【範囲チェックやフォーマットチェック：物流実態アンケート（その他の自由記入内容）】

【入力ファイル名：府縣市コード+J5.txt】

※当ファイルはその他に1ヶ所でも記入のあるファイルのみ作成する（該当箇所がすべて未記入の場合は作成不要）

項目番号	項目	項目の桁数	回答種別	形式	型	範囲	非該当有無	空白有無	不明コード	備考欄	エラーNO
1	バッチ番号	6	I	前0左詰	半角数字		×	×		バッチ表紙の番号を入力 1～2桁目：01滋賀県 02京都府 03大阪府 04兵庫県 05奈良県 06和歌山県 07京都市 08大阪市 09堺市 10神戸市 3桁目は“1”が運輸業、“2”が荷主、下2桁は運輸業、荷主毎に連番 Web回答サンプルは下3桁を“999”に統一	1401
2	票区分	1	I	左詰	半角数字	1	×	×		1：実態アンケート 2：意向アンケート	1402
3	ゾーン	2	C	前0左詰	半角数字		×	×		01滋賀県 02京都府 03大阪府 04兵庫県 05奈良県 06和歌山県 07京都市 08大阪市 09堺市 10神戸市	1403
4	業種	2	S	前0左詰	半角数字	1 ~ 10	×	×		01：金属製造業 02化学製品製造業 03：機械器具製造業 04：軽工業品製造業 05：輸送業 06：倉庫業 07：原材料卸売業 08：製品卸売業 09：小売業 10：サービス業	1404
5	規模	1	S	左詰	半角数字	3 ~ 6	×	×		カテゴリ「1」「2」はなし (1：1～4人 2：5～9人) 3：10～29人 4：30～99人 5：100～299人 6：300人以上	1405
6	事業所番号	5	I	前0左詰	半角数字	1 ~ 79999	×	×			1406
7	(枚目)	2	I	右詰	半角数字	1	×	×		問1に該当する「概要ファイル」はすべて“1”	1407
8	回収区分	1	I	左詰	半角数字	1 ~ 3	×	×		1：実態・意向のいずれも回収（白紙回収除く） 2：実態のみ回収 3：意向のみ回収	1408
9	Filler										1409
10	所属部署	F	T	左詰	テキスト		×	○		全角の漢字・ひらがな・カタカナ・英数字	1410
11	回答者氏名	F	T	左詰	テキスト		×	○		全角の漢字・ひらがな・カタカナ・英数字	1411
12	電話番号	10	I	左詰	半角数字		×	○		市外局番、市内局番、加入者番号を連ねた10桁の数値表記	1412
13	E-Mailアドレス	F	T	左詰	テキスト		×	○		半角英数字、記号 (*****@*****.***)	1413
14	問1 ③ 4.その他	F	T	左詰	テキスト		○	○			1414
15	④ 3.その他	F	T	左詰	テキスト		○	○			1415
16	⑤ 施設機能 9.その他	F	T	左詰	テキスト		○	○			1416
17	流通加工機能内訳 6.その他	F	T	左詰	テキスト		○	○			1417

- 回答種別 S 項目に対する回答がシングルアンサー（調査票上の所定の 카테고리から1つを回答）  
 I 項目に対する回答が整数値  
 C 項目に対する回答が所定のコード表に基づく○桁の数値コード（回収後に文字情報を人手によりコード化）  
 T 項目に対する回答が可変（F）の文字情報（テキスト情報）

【範囲チェックやフォーマットチェック：物流意向アンケート】

【入力ファイル名：府縣市コード+I1.txt】

項目番号	項目	項目の桁数	回答種別	形式	型	範囲	非該当有無	空白有無	不明コード	備考欄	エラーNO	
1	バッチ番号	6	I	前0左詰	半角数字		×	×		バッチ表紙の番号を入力 (バッチ管理台帳による)	1～2桁目：01滋賀県 02京都府 03大阪府 04兵庫県 05奈良県 06和歌山県 07京都市 08大阪市 09堺市 10神戸市 3桁目は"1"が運輸業、"2"が荷主、下2桁は運輸業、荷主毎に連番 Web回答サンプルは下3桁を"999"に統一	2001
2	票区分	1	I	左詰	半角数字	1	×	×		1：実態アンケート 2：意向アンケート 3：企業アンケート	2002	
3	ゾーン	2	C	前0左詰	半角数字		×	×		01滋賀県 02京都府 03大阪府 04兵庫県 05奈良県 06和歌山県 07京都市 08大阪市 09堺市 10神戸市	2003	
4	業種	2	S	前0左詰	半角数字	1 ～ 10	×	×		01：金属製造業 02化学製品製造業 03：機械器具製造業 04：軽工業品製造業 05：輸送業 06：倉庫業 07：原材料卸売業 08：製品卸売業 09：小売業 10：サービス業	2004	
5	規模	1	S	左詰	半角数字	3 ～ 6	×	×		カテゴリー「1」「2」はなし (1：1～4人 2：5～9人) 3：10～29人 4：30～99人 5：100～299人 6：300人以上	2005	
6	事業所番号	5	I	前0左詰	半角数字	1 ～ 79999	×	×			2006	
7	(枚目)	2	I	右詰	半角数字	1	×	×		全て"1"	2007	
8	回収区分	1	I	左詰	半角数字	1 ～ 3	×	×		1：実態・意向のいずれも回収（白紙回収除く） 2：実態のみ回収 3：意向のみ回収	2008	
9	Filler	5									2009	
10	事業所名称	F	T	左詰	テキスト		×	×		全角の漢字・ひらがな・カタカナ・英数字	2010	
11	郵便番号	7	I	左詰	半角数字		×	×			2011	
12	事業所所在地（文字情報）	F	T	左詰	テキスト		×	×		全角の漢字・ひらがな・カタカナ・英数字	2012	
13	事業所所在地（町字コード）	12	I	左詰	半角数字		×	×		住所コード表（12桁の町字コード）	2013	
14	所属部署	F	T	左詰	テキスト		×	○		全角の漢字・ひらがな・カタカナ・英数字	2014	
15	回答者氏名	F	T	左詰	テキスト		×	○		全角の漢字・ひらがな・カタカナ・英数字	2015	
16	電話番号	10	I	左詰	半角数字		×	○		市外局番、市内局番、加入者番号を連ねた10桁の数値表記	2016	
17	問1	① 立地後に生じた問題点	1. 用地、施設が手狭になった	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	×	○	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2017
18			2. 設備が老朽化し効率が低下	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	×	○	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2018
19			3. 土地・施設の利用コストの負担大	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	×	○	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2019
20			4. 周辺に住宅が増えて苦情が出ている	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	×	○	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2020
21			5. 周辺に他事業所が増えて道路混雑が著しい	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	×	○	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2021
22			6. 高速道路や幹線道路へのアクセス不便	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	×	○	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2022
23			7. 歩道未整備で歩行者通行が危険	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	×	○	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2023
24			8. その他	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	×	○	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2024
25			9. 特になし	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	×	○	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2025
26		② 立地場所への満足度	1	S	左詰	半角数字	1 ～ 5	×	○		調査票カテゴリー	2026
27		③ 現在地への立地理由	1. 道路の利便性が高い	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	×	○	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2027
28			2. 公共交通機関の利便性が高い	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	×	○	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2028
29			3. 空港・港湾施設に近い	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	×	○	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2029
30	4. 地代・賃料が安い		1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	×	○	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2030	
31	5. 従業員を確保しやすい		1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	×	○	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2031	
32	6. 土地や施設の購入・借用・整備が容易		1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	×	○	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2032	
33	7. 地元自治体の支援措置があった		1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	×	○	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2033	
34	8. 関連企業が近傍に立地		1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	×	○	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2034	
35	9. 産業団地地区で周辺環境が物流に適合		1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	×	○	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2035	
36	10. 取引先に近い		1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	×	○	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2036	
37	11. 集客しやすい	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	×	○	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2037		
38	12. 消費地に近い	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	×	○	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2038		
39	13. その他	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	×	○	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2039		
40	最重要理由	2	S	左詰	半角数字	1 ～ 13	×	○		調査票カテゴリー	2040	

【入力ファイル名：府縣市コード+I1.txt】

項目番号			項目	項目 の桁 数	回 答 種 別	形 式	型	範 囲	非 該 当 有 無	空 白 有 無	不 明 コ ー ド	備考欄	エ ラ ー N O	
41	設 問 内 容 部 分	問2	① 搬出入拠点の利用の有無	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 2	×	○		調査票カテゴリー	2041	
42			利用している拠点	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		項目41が"1"でなければ非該当	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2042
43			1. 東大阪トラックターミナル	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2043
44			2. 北大阪トラックターミナル	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2044
45			3. 大阪南港トラックターミナル	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2045
46			4. 阪神流通センタートラックターミナル	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2046
47			5. その他の公共トラックターミナル	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2047
48			6. 大阪貨物ターミナル	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2048
49			7. 吹田貨物ターミナル	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2049
50			8. 百済貨物ターミナル	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2050
51			9. 安治川口駅	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2051
52			10. 神戸貨物ターミナル	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2052
53			11. 姫路貨物駅	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2053
54			12. 京都貨物駅	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2054
55			13. その他の貨物駅	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2055
56			14. 大阪港	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2056
57			15. 堺泉北港	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2057
58			16. 阪南港	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2058
59			17. 神戸港	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2059
60			18. 尼崎西宮芦屋港	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2060
61			19. 東播磨港	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2061
62			20. 姫路港	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2062
63			21. 和歌山下津港	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2063
64			22. 日高港	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2064
65			23. 舞鶴港	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2065
66			24. その他の港湾	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2066
67			25. 関西国際空港	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2067
68			26. 大阪国際空港	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2068
69	27. その他の空港	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2069		
70	その他鉄道貨物駅的具体名称	5	C	左詰	半角数字			○	○		項目54が"1"でなければ非該当	中継地点コード表	2070	
71	その他港湾的具体名称	5	C	左詰	半角数字			○	○		項目65が"1"でなければ非該当	中継地点コード表	2071	
72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	
問3	①	②	③	④										
72	①	高速道路を利用できる区間	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 2	×	○			調査票カテゴリー	2072	
73	②	高速道路利用・非利用の判断	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		項目72が"1"でなければ非該当	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2073	
74		1. 物流担当部署	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2074	
75		2. ドライバー	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2075	
76		3. 輸送委託先	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2076	
77		4. その他	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2077	
78		5. わからない	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2078	
78	③	高速道路の利用状況	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 4	○	○		同上	調査票カテゴリー	2078	
79		E T C利用	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 3	○	○		項目78が"1"でなければ非該当	調査票カテゴリー	2079	
80	④	高速道路を利用しない理由	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		項目72が"1"でなければ非該当 項目78が"3"でなければ非該当	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2080	
81		1. 利用しようとする区間が渋滞	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2081	
82		2. 一般道が空いており時間短縮メリットなし	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2082	
83		3. 高速料金が高いから	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2083	
84		4. 事業所で料金負担の必要があるから	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2084	
85		5. その他	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2085	
		最適合理由	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 5	○	○			複数回答の場合は"9"	2085	

【入力ファイル名：府縣市コード+I1.txt】

項目番号	項目	項目の桁数	回答種別	形式	型	範囲	非該当有無	空白有無	不明コード	備考欄	エラー N O	
86	1: 利用区間 ( ) ICから	6	C	左詰	半角数字		○	○		項目80が"1"でなければ非該当	ICコード表	2086
87	1: 利用区間 ( ) ICまで	6	C	左詰	半角数字		○	○			ICコード表	2087
88	2: 時間短縮メリットなしの区間 ( ) ICから	6	C	左詰	半角数字		○	○			ICコード表	2088
89	2: 時間短縮メリットなしの区間 ( ) ICまで	6	C	左詰	半角数字		○	○			ICコード表	2089
90	2: 一般道路を利用した場合の所要時間	3	I	右詰	半角数字	1 ~ 999	○	○		項目81が"1"でなければ非該当 項目92は項目91が"1"でなければ非該当		2090
91	2: 短縮による高速道路利用有無	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 2	○	○				2091
92	2: 利用する場合の短縮時間	3	I	右詰	半角数字	1 ~ 999	○	○				2092
93	3: 料金値下げによる高速道路利用有無	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 2	○	○		項目82が"1"でなければ非該当 項目94は項目93が"1"でなければ非該当		2093
94	3: 利用する場合の値下げ割合	2	I	右詰	半角数字	1 ~ 10	○	○				2094
95	問4 ① 物流効率化向上のための物流施策面の対応	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 5	×	○			調査票カテゴリー	2095
96	対策を取らない理由	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 3	○	○		項目95が"5"でなければ非該当	調査票カテゴリー	2096
97	② 海外物流拠点の状況	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 5	×	○			調査票カテゴリー	2097
98	③ 新施設に必要な機能	1. 本社機能	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2098
99		2. 製造機能	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2099
100		3. 販売機能	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2100
101		4. 営業・事務機能	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2101
102		5. 保管機能	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2102
103		6. 積み替え機能	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2103
104		7. 荷捌き機能	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2104
105		8. 流通加工機能	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2105
106		9. その他	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2106
107	流通加工機能 内訳	81. 組立	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	項目105が"1"でなければ非該当	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2107
108		82. 詰合せ	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2108
109		83. 包装	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2109
110		84. 値札付け	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2110
111		85. 検品	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2111
112		86. その他	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2112
113	④ 新施設の確保 方法	1. 公共用地の取得、施設を建設	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2113
114		2. 民間用地の取得、施設を建設	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2114
115		3. 公共用地の賃借、施設を建設	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2115
116		4. 民間用地の賃借、施設を建設	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2116
117		5. 既存の公共施設の買収	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2117
118		6. 既存の民間施設の買収	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2118
119		7. 既存の公共施設の賃借	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2119
120		8. 既存の民間施設の賃借	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2120
121		9. その他	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2121
122	⑤ 新施設に求める 条件	1. 災害リスクの低いエリア	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2122
123		2. 高速道路へのアクセスが便利	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2123
124		3. 港湾へのアクセスが便利	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2124
125		4. 空港へのアクセスが便利	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2125
126		5. 市場・消費地・取引先へのアクセスが便利	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2126
127		6. 十分な敷地の広さ	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2127
128		7. 施設・用地の分譲価格の妥当性	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2128
129		8. 施設・用地の賃貸費の妥当性	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2129
130		9. パート・アルバイトの人員が確保しやすい	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2130
131		10. その他	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2131
132	最重要条件	2	S	前0 左詰	半角数字	1 ~ 10	×	○				2132

【入力ファイル名：府縣市コード+I1.txt】

項目番号		項目	項目の桁数	回答種別	形式	型	範囲	非該当有無	空白有無	不明コード	備考欄	エラー NO	
133		2: 高速道路ICまで( )分	3	I	右詰	半角数字	1 ~ 999	○	○		項目123が"1"でなければ非該当	2133	
134		3: 港湾まで( )分	3	I	右詰	半角数字	1 ~ 999	○	○		項目124が"1"でなければ非該当	2134	
135		4: 空港まで( )分	3	I	右詰	半角数字	1 ~ 999	○	○		項目125が"1"でなければ非該当	2135	
136		5: ( )分	3	I	右詰	半角数字	1 ~ 999	○	○		項目126が"1"でなければ非該当	2136	
137		6: 敷地面積が( )㎡以上	8	I	右詰	半角数字	1 ~ 99999999	○	○		項目127が"1"でなければ非該当	2137	
138		7: ㎡あたり用地単価が( )円以下	7	I	右詰	半角数字	1 ~ 9999999	○	○		項目128が"1"でなければ非該当	"0円"は有効回答とみなさない 2138	
139		8: 延床㎡あたり単価が( )円以下	7	I	右詰	半角数字	1 ~ 9999999	○	○		項目129が"1"でなければ非該当	"0円"は有効回答とみなさない 2139	
140		⑥ ① 新しい施設の望ましい立地場所	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 4	×	○		調査票カテゴリー	2140	
141		近畿2府4県内の具体的な場所	5	C	左詰	半角数字		○	○		項目140が"2"でなければ非該当	住所コード表(5桁) 2141	
142	問5	① 公共の複合物流施設が整備された場合の利用意向	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 3	×	○		調査票カテゴリー	2142	
143		必要施設規模(延床面積)	8	I	右詰	半角数字	1	○	○		項目142が"1" "2"でなければ非該当	2143	
144		必要施設規模(貨物車駐車容量)	4	I	右詰	半角数字	1	○	○		同上	2144	
145	設 問 内 容 部 分	望ましい立地場所	1. 名神高速道路	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2145
146			2. 中国自動車道	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2146
147			3. 山陽自動車道	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2147
148			4. 新名神高速道路	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2148
149			5. 京奈和自動車道	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2149
150			6. その他ICまたは地区	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2150
151			7. 大阪港南港地区	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2151
152			8. 堺泉北港地区	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2152
153			9. 阪神間(尼崎西宮芦屋港)地区	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2153
154			10. 神戸港六甲アイランド地区	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2154
155			11. 神戸港ポートアイランド地区	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2155
156			12. その他臨海部	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2156
157				立地場所: 名神高速	IC1	6	C	左詰	半角数字		○	○	項目145が"1"でなければ非該当
158		立地場所: 名神高速	IC2	6	C	左詰	半角数字		○	○	同上	ICコード表 2158	
159		立地場所: 中国自動車道	IC1	6	C	左詰	半角数字		○	○	項目146が"1"でなければ非該当	ICコード表 2159	
160		立地場所: 中国自動車道	IC2	6	C	左詰	半角数字		○	○	同上	ICコード表 2160	
161		立地場所: 山陽自動車道	IC1	6	C	左詰	半角数字		○	○	項目147が"1"でなければ非該当	ICコード表 2161	
162		立地場所: 山陽自動車道	IC2	6	C	左詰	半角数字		○	○	同上	ICコード表 2162	
163		立地場所: 新名神高速	IC1	6	C	左詰	半角数字		○	○	項目148が"1"でなければ非該当	ICコード表 2163	
164		立地場所: 新名神高速	IC2	6	C	左詰	半角数字		○	○	同上	ICコード表 2164	
165		立地場所: 京奈和自動車道	IC1	6	C	左詰	半角数字		○	○	項目149が"1"でなければ非該当	ICコード表 2165	
166		立地場所: 京奈和自動車道	IC2	6	C	左詰	半角数字		○	○	同上	ICコード表 2166	
167	問6	① 近畿2府4県の道路に必要な施策	1. 高速道路のネットワーク整備	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2167
168		2. 高速道路のICの新設	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2168	
169		3. 高速道路のICへアクセスする一般道の整備	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2169	
170		4. 港湾や貨物駅にアクセスする一般道の整備	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2170	
171		5. 道路のボトルネックの解消	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2171	
172		6. 規制緩和の促進	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2172	
173		7. 大型貨物車の高速料金引き下げ	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2173	
174		8. その他	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2174	
175		9. 特になし	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2175	
176		最重要施策	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 9	×	○			2176	

【入力ファイル名：府縣市コード+I1.txt】

項目番号	項目	項目の桁数	回答種別	形式	型	範囲	非該当有無	空白有無	不明コード	備考欄	エラーNO	
177	1: 整備を優先する道路	1. 新名神高速道路	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	項目167が"1"でなければ非該当	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2177
178		2. 名神湾岸連絡線	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2178
179		3. 大阪湾岸道路西伸部	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2179
180		4. 淀川左岸線延伸部	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2180
181		5. 大和川線	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2181
182		6. 京奈和自動車道	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2182
183		7. 北近畿豊岡自動車道	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2183
184		8. 播磨臨海地域道路	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2184
185		9. 近畿自動車道紀勢線	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2185
186		10. その他	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	2186
187	3: アクセスを必要とするIC1	6	C	左詰	半角数字			○	○		ICコード表	2187
188	3: アクセスを必要とするIC2	6	C	左詰	半角数字			○	○	項目169が"1"でなければ非該当	ICコード表	2188
189	3: アクセスを必要とするIC3	6	C	左詰	半角数字			○	○		ICコード表	2189
190	4: アクセスを必要とする港湾・貨物駅1	5	C	左詰	半角数字			○	○		中継地点コード表	2190
191	4: アクセスを必要とする港湾・貨物駅2	5	C	左詰	半角数字			○	○	項目170が"1"でなければ非該当	中継地点コード表	2191
192	4: アクセスを必要とする港湾・貨物駅3	5	C	左詰	半角数字			○	○		中継地点コード表	2192
193	② 物流施設用地に必要な施策	1. 公共による用地整備と妥当なコストでの提供	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2193
194		2. 工業団地等への移転促進のための優遇・助成	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2194
195		3. 貨物車用公共駐車場の整備・充実	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2195
196		4. 貨物車用の休憩施設の整備	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2196
197		5. その他	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2197
198		6. 特になし	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2198
199	最重要施策	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 6	×	○				2199
200	問7 ①	物流効率化のためのアウトソーシング	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 4	×	○		調査票カテゴリー	2200
201	② 物流効率化への取り組み(現在)	① 広域物流に対応した集配センター整備による即納体制強化	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2201
202		② 都市内集配デポ整備による即納体制強化	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2202
203		③ 荷捌き施設の整備・拡充	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2203
204		④ 自家用から営業用への貨物車切り替え	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2204
205		⑤ 宅配便、航空便の活用	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2205
206		⑥ 工場からの直送の増加	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2206
207		⑦ 多頻度少量配送削減と定時中大口配送増大	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2207
208		⑧ 共同配送導入、利用料の増大	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2208
209		⑨ 高速道路利用の推奨	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2209
210		⑩ モーダルシフト(鉄道利用への切り替え)	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2210
211		⑪ モーダルシフト(船舶利用への切り替え)	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2211
212		⑫ 低公害車の利用増大	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2212
213		⑬ 物流子会社の設立	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2213
214		⑭ 物流情報システムの構築	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2214
215		⑮ その他	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2215
216		⑯ 特に物流効率化の取り組みなし	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	2216

【入力ファイル名：府縣市コード+I1.txt】

項目番号	項目	項目の桁数	回答種別	形式	型	範囲	非該当有無	空白有無	不明コード	備考欄	エラーNO	
217	物流効率化への取り組み(今後)	①広域物流に対応した集配センター整備による即納体制強化	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	2217
218		②都市内集配デポ整備による即納体制強化	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	2218
219		③荷捌き施設の整備・拡充	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	2219
220		④自家用から営業用への貨物車切り替え	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	2220
221		⑤宅配便、航空便の活用	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	2221
222		⑥工場からの直送の増加	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	2222
223		⑦多頻度少量配送削減と定時中大口配送増大	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	2223
224		⑧共同配送導入、利用料の増大	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	2224
225		⑨高速道路利用の推奨	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	2225
226		⑩モーダルシフト(鉄道利用への切り替え)	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	2226
227		⑪モーダルシフト(船舶利用への切り替え)	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	2227
228		⑫低公害車の利用増大	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	2228
229		⑬物流子会社の設立	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	2229
230		⑭物流情報システムの構築	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	2230
231		⑮その他	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	2231
232		⑯特に物流効率化の取り組みなし	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	2232
233	③ 物流関連の社会問題に対して必要な施策	1. バイパスや環状道路の整備	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	2233
234		2. 都心部乗り入れ課金	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	2234
235		3. 環境ロードプライシング等による迂回誘導	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	2235
236		4. 都心部乗り入れ課金と荷捌き駐車場利用による課金免除の併用	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	2236
237		5. 共同配送促進のための共同荷捌き施設の整備	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	2237
238		6. 鉄道・船舶利用促進のための貨物駅・港湾の整備	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	2238
239		7. モーダルシフトの促進	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	2239
240		8. 低公害車購入に対する助成金や優遇制度	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	2240
241		9. 物流効率向上対策に対する助成金や優遇制度	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	2241
242		10. その他	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	2242
243		11. 特になし	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	2243
244	最重要施策	2	S	前0左詰	半角数字	1 ~ 11	×	○			2244	
245	6: 整備を必要とする港湾・貨物駅・港湾 1	5	C	左詰	半角数字			○	○	項目238が「1」でなければ非該当	中継地点コード表	2245
246	6: 整備を必要とする港湾・貨物駅・港湾 2	5	C	左詰	半角数字			○	○		中継地点コード表	2246

- 回答種別
- S 項目に対する回答がシングルアンサー（調査票上の所定のカテゴリから1つを回答）  
なお、範囲が「0」～「1」の項目は、調査票上ではマルチアンサー（複数回答項目）だが、入力是个々のカテゴリに対するチェックの有無（チェックあり：1 チェックなし：0）を入力
  - I 項目に対する回答が整数値
  - R 項目に対する回答が小数点以下を含む実数
  - C 項目に対する回答が所定のコード表に基づく○桁の数値コード（回収後に文字情報を人手によりコード化）
  - T 項目に対する回答が可変（桁数F）の文字情報（テキスト情報）

【範囲チェックやフォーマットチェック：物流意向アンケート（その他の自由記入内容）】

【入力ファイル名：府縣市コード+I2.txt】

※当ファイルはその他に1ヶ所でも記入のあるファイルのみ作成する（該当箇所がすべて未記入の場合は作成不要）

項目番号	項目	項目の桁数	回答種別	形式	型	範囲	非該当有無	空白有無	不明コード	備考欄
1	バッチ番号	6	I	前0左詰	半角数字		×	×		バッチ表紙の番号を入力 1～2桁目：01滋賀県 02京都府 03大阪府 04兵庫県 05奈良県 06和歌山県 07京都市 08大阪市 09堺市 10神戸市 3桁目は“1”が運輸業、“2”が荷主、下2桁は運輸業、荷主毎に連番 Web回答サンプルは下3桁を“999”に統一
2	票区分	1	I	左詰	半角数字		×	×		1：実態アンケート 2：意向アンケート 3：企業アンケート
3	ゾーン	2	C	前0左詰	半角数字		×	×		01滋賀県 02京都府 03大阪府 04兵庫県 05奈良県 06和歌山県 07京都市 08大阪市 09堺市 10神戸市
4	整理番号 業種	2	S	前0左詰	半角数字	1 ～ 10	×	×		01：金属製造業 02化学製品製造業 03：機械器具製造業 04：軽工業品製造業 05：輸送業 06：倉庫業 07：原材料卸売業 08：製品卸売業 09：小売業 10：サービス業
5	整理番号 規模	1	S	左詰	半角数字	3 ～ 6	×	×		カテコリ「1」「2」はなし (1：1～4人 2：5～9人) 3：10～29人 4：30～99人 5：100～299人 6：300人以上
6	整理番号 事業所番号	5	I	前0左詰	半角数字	1 ～ 79999	×	×		
7	(枚目)	2	I	右詰	半角数字		×	×		全て“1”
8	回収区分	1	I	左詰	半角数字	1 ～ 3	×	×		1：実態・意向のいずれも回収（白紙回収除く） 2：実態のみ回収 3：意向のみ回収
9	Filler									
10	回答者情報	事業所名称	F	T	左詰	テキスト	×	×		全角の漢字・ひらがな・カタカナ・英数字
11		郵便番号	7	I	左詰	半角数字	×	×		
12		事業所所在地（文字情報）	F	T	左詰	テキスト	×	×		全角の漢字・ひらがな・カタカナ・英数字
13		事業所所在地（町字コード）	12	I	左詰	半角数字	×	×		住所コード表（12桁の町字コード）
14		所属部署	F	T	左詰	テキスト	×	○		全角の漢字・ひらがな・カタカナ・英数字
15		回答者氏名	F	T	左詰	テキスト	×	○		全角の漢字・ひらがな・カタカナ・英数字
16		電話番号	10	I	左詰	半角数字	×	○		市外局番、市内局番、加入者番号を連ねた10桁の数値表記
17	設問内容部分	問1 ① 立地後に生じた問題点	8. その他	F	T	左詰	テキスト	○	○	
18		問1 ③ 現在地への立地理由	13. その他	F	T	左詰	テキスト	○	○	
19		問2 ①	5. その他の公共トラックターミナル	F	T	左詰	テキスト	○	○	
20		問3 ② 高速道路利用・非利用の判断	4. その他	F	T	左詰	テキスト	○	○	
21		問3 ④ 高速道路を利用しない理由	5. その他	F	T	左詰	テキスト	○	○	
22		問4 ① 対策を取らない理由	3. その他	F	T	左詰	テキスト	○	○	
23		問4 ③ 新施設に必要な機能	9. その他	F	T	左詰	テキスト	○	○	
24		問4 ③ 流通加工機能内訳	86. その他	F	T	左詰	テキスト	○	○	
25		問4 ④ 新施設の確保方法	9. その他	F	T	左詰	テキスト	○	○	
26		問4 ⑤ 新施設に求める条件	10. その他	F	T	左詰	テキスト	○	○	
27		問4	5：（ ）まで	F	T	左詰	テキスト	○	○	
28		問5 ①	立地場所：その他 I C 等	F	T	左詰	テキスト	○	○	
29	問5 ①	立地場所：その他臨海部等	F	T	左詰	テキスト	○	○		

【入力ファイル名：府縣市コード+I2. txt】

※当ファイルはその他に1ヶ所でも記入のあるファイルのみ作成する（該当箇所がすべて未記入の場合は作成不要）

項目番号	項目	項目の桁数	回答種別	形式	型	範囲	非該当有無	空白有無	不明コード	備考欄		
30	問6	①	1：11. その他の整備を優先する道路		F	T	左詰	テキスト				
31			2：新設を必要とする区間・地名		F	T	左詰	テキスト				
32			5：渋滞解消を必要とするボトルネック地点		F	T	左詰	テキスト				
33			5：ボトルネックになっている理由		F	T	左詰	テキスト				
34			6：必要とする規制緩和の内容		F	T	左詰	テキスト				
35			8：その他		F	T	左詰	テキスト				
36			②		1：用地整備を必要とする地区1		F	T	左詰	テキスト		
37					1：用地整備を必要とする地区2		F	T	左詰	テキスト		
38		2：優遇・助成方策を必要とする地区1			F	T	左詰	テキスト				
39		2：優遇・助成方策を必要とする地区2			F	T	左詰	テキスト				
40		3：公共駐車場の整備を必要とする地区1			F	T	左詰	テキスト				
41		3：公共駐車場の整備を必要とする地区2			F	T	左詰	テキスト				
42		4：休憩施設の整備を必要とする地区1			F	T	左詰	テキスト				
43		4：休憩施設の整備を必要とする地区2		F	T	左詰	テキスト					
44	5：その他		F	T	左詰	テキスト						
45	問7	②	物流効率化への取り組み（現在）	⑮その他	F	T	左詰	テキスト				
46			物流効率化への取り組み（今後）	⑮その他	F	T	左詰	テキスト			今後のみにチェックがあった場合は当該欄へ入力	
47		③	1：バイパスなどの整備を必要とする地区1		F	T	左詰	テキスト				
48			1：バイパスなどの整備を必要とする地区2		F	T	左詰	テキスト				
49			5：公共荷捌き施設などの整備を必要とする地区1		F	T	左詰	テキスト				
50			5：公共荷捌き施設などの整備を必要とする地区2		F	T	左詰	テキスト				
51			10：その他		F	T	左詰	テキスト				

回答種別  
 S 項目に対する回答がシングルアンサー（調査票上の所定の 카테고리から1つを回答）  
 I 項目に対する回答が整数値  
 C 項目に対する回答が所定のコード表に基づく○桁の数値コード（回収後に文字情報を人手によりコード化）  
 T 項目に対する回答が可変（桁数F）の文字情報（テキスト情報）

【範囲チェックやフォーマットチェック：企業アンケート】

【入力ファイル名：府縣市コード+K1.txt】

項目番号	項目	項目の桁数	回答種別	形式	型	範囲	非該当有無	空白有無	不明コード	備考欄 青字は入力後の自動修正項目	エラーNO			
1	バッチ番号	5	I	前0左詰	半角数字		×	×		バッチ表紙の番号を入力 (バッチ管理台帳による)	1～2桁目：01滋賀県 02京都府 03大阪府 04兵庫県 05奈良県 06和歌山県 07京都市 08大阪市 09堺市 10神戸市 3桁目は「1」が運輸業、「2」が荷主、下2桁は運輸業、荷主毎に連番 Web回答サンプルは下2桁を「99」で設定	3001		
2	票区分	1	I	左詰	半角数字	1	×	×		1：実態アンケート 2：意向アンケート 3：企業アンケート	3002			
3	ゾーン	2	C	前0左詰	半角数字		×	×		01滋賀県 02京都府 03大阪府 04兵庫県 05奈良県 06和歌山県 07京都市 08大阪市 09堺市 10神戸市	3003			
4	業種	2	S	前0左詰	半角数字	1 ~ 10	×	×		01：金属製造業 02化学製品製造業 03：機械器具製造業 04：軽工業品製造業 05：輸送業 06：倉庫業 07：原材料卸売業 08：製品卸売業 09：小売業 10：サービス業	3004			
5	規模	1	S	左詰	半角数字	3 ~ 6	×	×		カテゴリー「1」「2」はなし (1：1～4人 2：5～9人) 3：10～29人 4：30～99人 5：100～299人 6：300人以上	3005			
6	事業所番号	5	I	前0左詰	半角数字	80001 ~ 82190	×	×			3006			
7	(枚目)	2	I	右詰	半角数字	1	×	×		全て「1」	3007			
8	Filler	5									3008			
9	回答者情報	企業名称	F	T	左詰	テキスト	×	×			3009			
10		所在地(文字情報)	F	T	左詰	テキスト	×	×			3010			
11		事業所所在地(町字コード)	12	I	左詰	半角数字		×	×		住所コード表(12桁の町字コード)	3011		
12		所属部署	F	T	左詰	テキスト		×	○			3012		
13		回答者氏名	F	T	左詰	テキスト		×	○			3013		
14		電話番号	10	I	左詰	半角数字		×	○		市外局番、市内局番、加入者番号を連ねた10桁の数値表記	3014		
15		E-Mailアドレス	F	T	左詰	テキスト		×	○		半角英数字、記号(*****@*****.***)	3015		
16	問1	①	工場数	滋賀県	3	I	右詰	半角数字	0 ~	○	○	項目4が「05」「06」は非該当	いずれかに数値記入があれば空欄は「0」	3016
17			京都府	3	I	右詰	半角数字	0 ~	○	○	項目4が「05」「06」は非該当	いずれかに数値記入があれば空欄は「0」	3017	
18			大阪府	3	I	右詰	半角数字	0 ~	○	○	項目4が「05」「06」は非該当	いずれかに数値記入があれば空欄は「0」	3018	
19			兵庫県	3	I	右詰	半角数字	0 ~	○	○	項目4が「05」「06」は非該当	いずれかに数値記入があれば空欄は「0」	3019	
20			奈良県	3	I	右詰	半角数字	0 ~	○	○	項目4が「05」「06」は非該当	いずれかに数値記入があれば空欄は「0」	3020	
21			和歌山県	3	I	右詰	半角数字	0 ~	○	○	項目4が「05」「06」は非該当	いずれかに数値記入があれば空欄は「0」	3021	
22			近畿計	4	I	右詰	半角数字	0 ~	○	○	項目4が「05」「06」は非該当	近畿計＝内訳合計	3022	
23			店舗数	滋賀県	3	I	右詰	半角数字	0 ~	○	○	項目4が「05」「06」は非該当	いずれかに数値記入があれば空欄は「0」	3023
24				京都府	3	I	右詰	半角数字	0 ~	○	○	項目4が「05」「06」は非該当	いずれかに数値記入があれば空欄は「0」	3024
25				大阪府	3	I	右詰	半角数字	0 ~	○	○	項目4が「05」「06」は非該当	いずれかに数値記入があれば空欄は「0」	3025
26				兵庫県	3	I	右詰	半角数字	0 ~	○	○	項目4が「05」「06」は非該当	いずれかに数値記入があれば空欄は「0」	3026
27				奈良県	3	I	右詰	半角数字	0 ~	○	○	項目4が「05」「06」は非該当	いずれかに数値記入があれば空欄は「0」	3027
28				和歌山県	3	I	右詰	半角数字	0 ~	○	○	項目4が「05」「06」は非該当	いずれかに数値記入があれば空欄は「0」	3028
29				近畿計	4	I	右詰	半角数字	0 ~	○	○	項目4が「05」「06」は非該当	近畿計＝内訳合計	3029
30	②	近畿2府4県内の物流施設の有無	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 2	×	○		調査票カテゴリー	3030		
31		近畿2府4県内の物流施設の件数	2	I	左詰	半角数字	1 ~ 99	○	○		項目30が「1」は非該当	3031		
32	③	調達物流	(1) 輸送委託先の決定	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 7	○	○	項目4が「05」「06」は非該当 項目30が「1」は非該当	調査票カテゴリー	3032	
33			(2) 利用輸送手段の決定	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 7	○	○	同上	調査票カテゴリー	3033	
34			(3) 輸送ルート決定	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 7	○	○	同上	調査票カテゴリー	3034	
35		製造・販売物流	(4) 輸送委託先の決定	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 7	○	○	同上	調査票カテゴリー	3035	
36			(5) 利用輸送手段の決定	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 7	○	○	同上	調査票カテゴリー	3036	
37			(6) 輸送ルート決定	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 7	○	○	同上	調査票カテゴリー	3037	

【入力ファイル名：府縣市コード+K1.txt】

項目番号	項目		項目の桁数	回答種別	形式	型	範囲	非該当有無	空白有無	不明コード	備考欄 青字は入力後の自動修正項目	エラーNO	
38	問2	① 工場数	5年前	2	I	右詰	半角数字	0 ~ 99	○	○	項目4が"05""06"は非該当	3038	
39			現在	2	I	右詰	半角数字	0 ~ 99	○	○	同上	3039	
40			5年先	2	I	右詰	半角数字	0 ~ 99	○	○	同上	3040	
41			店舗数	5年前	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 999	○	○	同上	3041
42				現在	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 999	○	○	同上	3042
43				5年先	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 999	○	○	同上	3043
44			物流拠点数	5年前	2	I	右詰	半角数字	0 ~ 99	○	○	項目4が"05""06"以外は非該当	3044
45				現在	2	I	右詰	半角数字	0 ~ 99	○	○	同上	3045
46				5年先	2	I	右詰	半角数字	0 ~ 99	○	○	同上	3046
47		② 海外生産比率	5年前	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○		3047	
48			現在	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○		3048	
49			5年先	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○		3049	
50		③ 調達貨物量	5年前	4	I	右詰	半角数字	0 ~ 9999	○	○	項目4が"05""06"は非該当	3050	
51			現在	3	I	右詰	半角数字	100	○	○	同上	3051	
52			5年先	4	I	右詰	半角数字	0 ~ 9999	○	○	同上	3052	
53			製造・販売 貨物量	5年前	4	I	右詰	半角数字	0 ~ 9999	○	○	同上	3053
54				現在	3	I	右詰	半角数字	100	○	○	同上	3054
55				5年先	4	I	右詰	半角数字	0 ~ 9999	○	○	同上	3055
56	取扱貨物量		5年前	4	I	右詰	半角数字	0 ~ 9999	○	○	項目4が"05""06"は非該当	3056	
57			現在	3	I	右詰	半角数字	100	○	○	同上	3057	
58			5年先	4	I	右詰	半角数字	0 ~ 9999	○	○	同上	3058	
59	問3	①	パターン1	チェック	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○	いずれかのパターンに"1"があれば空白は"0"	3059
60			割合	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○	いずれかの割合に回答があれば空白は"0"	3060	
61			パターン2	チェック	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○	いずれかのパターンに"1"があれば空白は"0"	3061
62			割合	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○	いずれかの割合に回答があれば空白は"0"	3062	
63			パターン3	チェック	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○	いずれかのパターンに"1"があれば空白は"0"	3063
64			割合	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○	いずれかの割合に回答があれば空白は"0"	3064	
65			パターン4	チェック	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○	いずれかのパターンに"1"があれば空白は"0"	3065
66			割合	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○	いずれかの割合に回答があれば空白は"0"	3066	
67			パターン5	チェック	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○	いずれかのパターンに"1"があれば空白は"0"	3067
68			割合	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○	いずれかの割合に回答があれば空白は"0"	3068	
69			パターン6	チェック	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○	いずれかのパターンに"1"があれば空白は"0"	3069
70			割合	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○	いずれかの割合に回答があれば空白は"0"	3070	
71			パターン7	チェック	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○	いずれかのパターンに"1"があれば空白は"0"	3071
72			割合	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○	いずれかの割合に回答があれば空白は"0"	3072	
73			パターン8	チェック	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○	いずれかのパターンに"1"があれば空白は"0"	3073
74			割合	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○	いずれかの割合に回答があれば空白は"0"	3074	
75			パターン9	チェック	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○	いずれかのパターンに"1"があれば空白は"0"	3075
76			割合	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○	いずれかの割合に回答があれば空白は"0"	3076	
77			パターン10	チェック	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○	いずれかのパターンに"1"があれば空白は"0"	3077
78			割合	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○	いずれかの割合に回答があれば空白は"0"	3078	
79			パターン11	チェック	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○	いずれかのパターンに"1"があれば空白は"0"	3079
80			割合	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○	いずれかの割合に回答があれば空白は"0"	3080	
81			パターン12	チェック	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○	いずれかのパターンに"1"があれば空白は"0"	3081
82			割合	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○	いずれかの割合に回答があれば空白は"0"	3082	
83	13. わからない	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○	いずれかのパターンに"1"があれば空白は"0"	3083			

設問内容部分

【入力ファイル名：府県市コード+K1.txt】

項目番号	項目	項目の桁数	回答種別	形式	型	範囲	非該当有無	空白有無	不明コード	備考欄 青字は入力後の自動修正項目	エラー NO		
84	② 現在	貨物車	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○		3084		
85		フェリー	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○		3085		
86		鉄道	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○		3086		
87		RORO船・コンテナ船	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○		3087		
88		一般貨物船	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○		3088		
89		飛行機	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○		3089		
90		その他	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○		3090		
91		今後	貨物車	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○		3091	
92			フェリー	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○		3092	
93			鉄道	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○		3093	
94			RORO船・コンテナ船	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○		3094	
95			一般貨物船	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○		3095	
96			飛行機	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○		3096	
97			その他	3	I	右詰	半角数字	0 ~ 100	×	○		3097	
98	③ 高速道路利用・非利用の判断	1. 貴社	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○	いずれかに"1"があれば空白は"0"	3098		
99		2. ドライバー	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○	いずれかに"1"があれば空白は"0"	3099		
100		3. 委託先	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○	いずれかに"1"があれば空白は"0"	3100		
101		4. その他	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○	いずれかに"1"があれば空白は"0"	3101		
102		5. わからない	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○	いずれかに"1"があれば空白は"0"	3102		
103	問4 ① 物流システム (現在)	(1) トータルコスト削減	1	I	左詰	半角数字	0 ~ 3	×	○	1位~3位までの順位以外の欄は"0"とする	いずれかに"1"があれば空白は"0"	3103	
104		(2) サービス水準の向上	1	I	左詰	半角数字	0 ~ 3	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3104	
105		(3) 物流業務の生産性向上	1	I	左詰	半角数字	0 ~ 3	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3105	
106		(4) 環境問題への取り組み強化	1	I	左詰	半角数字	0 ~ 3	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3106	
107		(5) その他	1	I	左詰	半角数字	0 ~ 3	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3107	
108		物流システム (今後)	(1) トータルコスト削減	1	I	左詰	半角数字	0 ~ 3	×	○	1位~3位までの順位以外の欄は"0"とする	いずれかに"1"があれば空白は"0"	3108
109			(2) サービス水準の向上	1	I	左詰	半角数字	0 ~ 3	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3109
110			(3) 物流業務の生産性向上	1	I	左詰	半角数字	0 ~ 3	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3110
111			(4) 環境問題への取り組み強化	1	I	左詰	半角数字	0 ~ 3	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3111
112			(5) その他	1	I	左詰	半角数字	0 ~ 3	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3112
113	② 必要となる物流面での対策	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 5	×	○		調査票カテゴリー	3113		
114	対策をとらない理由	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 3	○	○	項目113が"5"以外は非該当	調査票カテゴリー	3114		
115	③ 物流システム情報化 (現在)	(1) ICタグによる管理	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 2	×	○		3115		
116		(2) 貨物車運行管理システム導入・活用	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 2	×	○		3116		
117		(3) 輸送ルート最適化システム導入・活用	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 2	×	○		3117		
118		(4) 求貨・求車システム導入・活用	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 2	×	○		3118		
119		(5) その他	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 2	×	○		3119		
120	物流システム情報化 (今後)	(1) ICタグによる管理	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 2	○	○	項目115が"2"以外は非該当	3120		
121		(2) 貨物車運行管理システム導入・活用	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 2	○	○	項目116が"2"以外は非該当	3121		
122		(3) 輸送ルート最適化システム導入・活用	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 2	○	○	項目117が"2"以外は非該当	3122		
123		(4) 求貨・求車システム導入・活用	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 2	○	○	項目118が"2"以外は非該当	3123		
124		(5) その他	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 2	○	○	項目119が"2"以外は非該当	3124		

【入力ファイル名：府縣市コード+K1.txt】

項目番号		項目	項目の桁数	回答種別	形式	型	範囲	非該当有無	空白有無	不明コード	備考欄 青字は入力後の自動修正項目	エラー NO		
125	設 問 内 容 部 分	問5 ① BCP策定状況	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 5	×	○		調査票カテゴリー	3125		
126		② 自治体との協定	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 3	×	○		調査票カテゴリー	3126		
127		③ 災害対応のための見直し	1. 物流拠点の分散化	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3127	
128			2. 委託先の分散化	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3128	
129			3. 代替体制の構築	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3129	
130			4. 在庫積み増し	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3130	
131			5. 物流機能の内製化	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3131	
132			6. 立地場所の見直し	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3132	
133			7. 物流拠点の免震化	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3133	
134			8. 燃料の備蓄	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3134	
135			6. 情報システムのバックアップ	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3135	
136			10. 輸送機関の多重化	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3136	
137			11. 共同輸送	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3137	
138			12. その他	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3138	
139		問6	① 新施設に必要な機能	1. 本社機能	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3139
140				2. 製造機能	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3140
141				3. 販売機能	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3141
142				4. 営業・事務機能	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3142
143				5. 保管機能	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3143
144	6. 積み替え機能			1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3144	
145	7. 荷捌き機能			1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3145	
146	8. 流通加工機能			1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3146	
147	9. その他			1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3147	
148	流通加工機能内訳		81. 組立	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		項目146が"1"でなければ非該当	3148	
149			82. 詰合せ	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	3149	
150			83. 包装	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	3150	
151			84. 値札付け	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	3151	
152			85. 検品	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	3152	
153			86. その他	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		同上	3153	
154			② 新施設の確保方法	1. 公共用地の取得、施設を建設	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3154
155				2. 民間用地の取得、施設を建設	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3155
156				3. 公共用地の賃借、施設を建設	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3156
157	4. 民間用地の賃借、施設を建設	1		S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3157		
158	5. 既存の公共施設の買収	1		S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3158		
159	6. 既存の民間施設の買収	1		S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3159		
160	7. 既存の公共施設の賃借	1		S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3160		
161	8. 既存の民間施設の賃借	1		S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3161		
162	9. その他	1		S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3162		
163	③ 新施設に求める条件	1. 災害リスクの低いエリア	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3163		
164		2. 高速道路へのアクセスが便利	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3164		
165		3. 港湾へのアクセスが便利	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3165		
166		4. 空港へのアクセスが便利	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3166		
167		5. 市場・消費地・取引先へのアクセスが便利	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3167		
168		6. 十分な敷地の広さ	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3168		
169		7. 施設・用地の分譲価格の妥当性	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3169		
170		8. 施設・用地の賃貸費の妥当性	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3170		
171		9. パート・アルバイトの人員が確保しやすい	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3171		
172		10. その他	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3172		

【入力ファイル名：府縣市コード+K1.txt】

項目番号	項目	項目の桁数	回答種別	形式	型	範囲	非該当有無	空白有無	不明コード	備考欄 青字は入力後の自動修正項目	エラー NO	
173	最重要項目	1	S	前0 左詰	半角数字	1 ~ 10	○	○			3173	
174	具体的な条件	2: 高速道路 I C まで ( ) 分	3	I	右詰	半角数字	1 ~ 999	○	○	項目164が"1"でなければ非該当	3174	
175		3: 港湾まで ( ) 分	3	I	右詰	半角数字	1 ~ 999	○	○	項目165が"1"でなければ非該当	3175	
176		4: 空港まで ( ) 分	3	I	右詰	半角数字	1 ~ 999	○	○	項目166が"1"でなければ非該当	3176	
177		5: ( ) 分	3	I	右詰	半角数字	1 ~ 999	○	○	項目167が"1"でなければ非該当	3177	
178		6: 敷地面積が ( ) m <sup>2</sup> 以上	8	I	右詰	半角数字	1 ~ 99999999	○	○	項目168が"1"でなければ非該当	3178	
179		7: m <sup>2</sup> あたり用地単価が ( ) 円以下	7	I	右詰	半角数字	1 ~ 9999999	○	○	項目169が"1"でなければ非該当 "0円"は有効回答とみなさない	3179	
180		8: 延床m <sup>2</sup> あたり単価が ( ) 円以下	7	I	右詰	半角数字	1 ~ 9999999	○	○	項目170が"1"でなければ非該当 "0円"は有効回答とみなさない	3180	
181	問7	複合物流施設の利用意向	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 3	×	○		調査票カテゴリー	3181
182		必要施設規模 (延床面積)	8	I	右詰	半角数字	1 ~ 99999999	○	○	項目181が"3"は非該当		3182
183		必要施設規模 (貨物車駐車容量)	4	I	右詰	半角数字	1 ~ 9999	○	○	同上		3183
184	望ましい立地場所	1. 名神高速道路	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	3184
185		2. 中国自動車道	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	3185
186		3. 山陽自動車道	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	3186
187		4. 新名神高速道路	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	3187
188		5. 京奈和自動車道	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	3188
189		6. その他 I C または地区	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	3189
190		7. 大阪港南港地区	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	3190
191		8. 堺泉北港地区	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	3191
192		9. 阪神間 (尼崎西宮芦屋港) 地区	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	3192
193		10. 神戸港六甲アイランド地区	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	3193
194		11. 神戸港ポートアイランド地区	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	3194
195		12. その他臨海部	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○	同上	いずれかに"1"があれば空白は"0"	3195
196		立地場所: 名神高速 I C 1	6	C	左詰	半角数字		○	○	項目184が"1"でなければ非該当		3196
197		立地場所: 名神高速 I C 2	6	C	左詰	半角数字		○	○	同上		3197
198		立地場所: 中国自動車道 I C 1	6	C	左詰	半角数字		○	○	項目185が"1"でなければ非該当		3198
199		立地場所: 中国自動車道 I C 2	6	C	左詰	半角数字		○	○	同上		3199
200		立地場所: 山陽自動車道 I C 1	6	C	左詰	半角数字		○	○	項目186が"1"でなければ非該当		3200
201		立地場所: 山陽自動車道 I C 2	6	C	左詰	半角数字		○	○	同上		3201
202		立地場所: 新名神高速 I C 1	6	C	左詰	半角数字		○	○	項目187が"1"でなければ非該当		3202
203		立地場所: 新名神高速 I C 2	6	C	左詰	半角数字		○	○	同上		3203
204		立地場所: 京奈和自動車道 I C 1	6	C	左詰	半角数字		○	○	項目188が"1"でなければ非該当		3204
205		立地場所: 京奈和自動車道 I C 2	6	C	左詰	半角数字		○	○	同上		3205
206		立地場所: その他 I C 等	6	C	左詰	半角数字		○	○	項目189が"1"でなければ非該当	ICコード表	3206
207	問8	必要な行政施策	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3207
208		1. 公共による用地整備と妥当なコストでの提供	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3208
209		2. 工業団地等への移転促進のための優遇・助成	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3209
210		3. 貨物車用公共駐車場の整備・充実	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3210
211		4. 貨物車用の休憩施設の整備	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3211
212		5. その他	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3212
213		6. 特になし	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	×	○		いずれかに"1"があれば空白は"0"	3213
213		最重要施策	1	S	左詰	半角数字	1 ~ 6	×	○			3213

【入力ファイル名：府縣市コード+K1.txt】

項目番号	項目	項目の桁数	回答種別	形式	型	範囲	非該当有無	空白有無	不明コード	備考欄 青字は入力後の自動修正項目	エラー NO		
214	問9 ① 物流効率化への取り組み (現在)	①広域物流に対応した集配センター整備による即納体制強化	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3214	
215		②都市内集配デブ整備による即納体制強化	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3215	
216		③荷捌き施設の整備・拡充	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3216	
217		④自家用から営業用への貨物車切り替え	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3217	
218		⑤宅配便、航空便の活用	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3218	
219		⑥工場からの直送の増加	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3219	
220		⑦多頻度少量配送削減と定時中大口配送増大	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3220	
221		⑧共同配送導入、利用料の増大	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3221	
222		⑨高速道路利用の推奨	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3222	
223		⑩モーダルシフト（鉄道利用への切り替え）	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3223	
224		⑪モーダルシフト（船舶利用への切り替え）	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3224	
225		⑫低公害車の利用増大	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3225	
226		⑬物流子会社の設立	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3226	
227		⑭物流情報システムの構築	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3227	
228		⑮その他	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3228	
229		⑯特に物流効率化の取り組みなし	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3229	
230		設問内容部分 物流効率化への取り組み (今後)	①広域物流に対応した集配センター整備による即納体制強化	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3230
231			②都市内集配デブ整備による即納体制強化	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3231
232			③荷捌き施設の整備・拡充	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3232
233			④自家用から営業用への貨物車切り替え	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3233
234			⑤宅配便、航空便の活用	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3234
235			⑥工場からの直送の増加	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3235
236			⑦多頻度少量配送削減と定時中大口配送増大	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3236
237			⑧共同配送導入、利用料の増大	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3237
238			⑨高速道路利用の推奨	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3238
239			⑩モーダルシフト（鉄道利用への切り替え）	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3239
240			⑪モーダルシフト（船舶利用への切り替え）	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3240
241			⑫低公害車の利用増大	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3241
242			⑬物流子会社の設立	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3242
243	⑭物流情報システムの構築		1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3243	
244	⑮その他		1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3244	
245	⑯特に物流効率化の取り組みなし		1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3245	
246	② 物流関連の社会問題に対して必要な施策		1. バイパスや環状道路の整備	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3246
247		2. 都心部乗り入れ課金	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3247	
248		3. 環状ロードプライシング等による迂回誘導	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3248	
249		4. 都心部乗り入れ課金と荷捌き駐車場利用による課金免除の併用	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3249	
250		5. 共同配送促進のための共同荷捌き施設の整備	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3250	
251		6. 鉄道・船舶利用促進のための貨物駅・港湾の整備	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3251	
252		7. モーダルシフトの促進	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3252	
253		8. 低公害車購入に対する助成金や優遇制度	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3253	
254		9. 物流効率向上対策に対する助成金や優遇制度	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3254	
255		10. その他	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3255	
256		11. 特になし	1	S	左詰	半角数字	0 ~ 1	○	○		いずれかに「1」があれば空白は「0」	3256	
257	最重要施策	2	S	前0 左詰	半角数字	1 ~ 11	○	○			3257		
258	6: 整備を必要とする港湾・貨物駅・港湾 1	5	C	左詰	半角数字		○	○	項目251が「1」でなければ非該当	中継地点コード表	3258		
259	6: 整備を必要とする港湾・貨物駅・港湾 2	5	C	左詰	半角数字		○	○		中継地点コード表	3259		

回答種別 S 項目に対する回答がシングルアンサー（調査票上の所定のカテゴリから1つを回答）  
 なお、範囲が「0」～「1」の項目は、調査票上ではマルチアンサー（複数回答項目）だが、入力是个々のカテゴリに対するチェックの有無（チェックあり：1 チェックなし：0）を入力  
 I 項目に対する回答が整数値  
 R 項目に対する回答が小数点以下を含む実数  
 C 項目に対する回答が所定のコード表に基づく○桁の数値コード（回収後に文字情報を人手によりコード化）  
 T 項目に対する回答が可変（桁数F）の文字情報（テキスト情報）

【入力ファイル名：府縣市コード+K2.txt】

項目番号	項目	項目の桁数	回答種別	形式	型	範囲	非該当有無	空白有無	不明コード	備考欄 青字は入力後の自動修正項目	エラー NO	
1	バッチ番号	5	I	前0左詰	半角数字		×	×		バッチ表紙の番号を入力 (バッチ管理台帳による)	1～2桁目：01滋賀県 02京都府 03大阪府 04兵庫県 05奈良県 06和歌山県 07京都市 08大阪市 09堺市 10神戸市 3桁目は「1」が運輸業、「2」が荷主、下2桁は運輸業、荷主毎に連番 Web回答サンプルは下2桁を「99」で設定	3401
2	票区分	1	I	左詰	半角数字	1	×	×			1：実態アンケート 2：意向アンケート 3：企業アンケート	3402
3	ゾーン	2	C	前0左詰	半角数字		×	×			01滋賀県 02京都府 03大阪府 04兵庫県 05奈良県 06和歌山県 07京都市 08大阪市 09堺市 10神戸市	3403
4	業種	2	S	前0左詰	半角数字	1 ～ 10	×	×			01：金属製造業 02化学製品製造業 03：機械器具製造業 04：軽工業品製造業 05：輸送業 06：倉庫業 07：原材料卸売業 08：製品卸売業 09：小売業 10：サービス業	3404
5	規模	1	S	左詰	半角数字	3 ～ 6	×	×		カコリ「1」「2」はなし	(1：1～4人 2：5～9人) 3：10～29人 4：30～99人 5：100～299人 6：300人以上	3405
6	事業所番号	5	I	前0左詰	半角数字	80001 ～ 82190	×	×				3406
7	(枚目)	2	I	右詰	半角数字	1 ～ 10	×	×				3407
8	Filler	5										3408
9	企業名称	F	T	左詰	テキスト		×	×				3409
10	所在地(文字情報)	F	T	左詰	テキスト		×	×				3410
11	事業所所在地(町字コード)	12	I	左詰	半角数字		×	×			住所コード表(12桁の町字コード)	3411
12	所属部署	F	T	左詰	テキスト		×	○				3412
13	回答者氏名	F	T	左詰	テキスト		×	○				3413
14	電話番号	10	I	左詰	半角数字		×	○			市外局番、市内局番、加入者番号を連ねた10桁の数値表記	3414
15	E-Mailアドレス	F	T	左詰	テキスト		×	○			半角英数字、記号(*****@*****,***)	3415
16	問1 ② NO	2	I	左詰	半角数字	1 ～	○	○				3416
17	名称	F	T	左詰	テキスト		○	○				3417
18	所在地	5	C	左詰	半角数字		○	×	99999		ゾーンコード表	3418
19	敷地面積	8	I	右詰	半角数字	1 ～	○	×	99999999			3419
20	1. 本社機能	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	○	○			いずれかに「1」があれば空白は「0」	3420
21	2. 製造機能	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	○	○			いずれかに「1」があれば空白は「0」	3421
22	3. 販売機能	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	○	○			いずれかに「1」があれば空白は「0」	3422
23	4. 営業・事務機能	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	○	○			いずれかに「1」があれば空白は「0」	3423
24	5. 保管機能	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	○	○			いずれかに「1」があれば空白は「0」	3424
25	6. 積み替え機能	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	○	○			いずれかに「1」があれば空白は「0」	3425
26	7. 荷捌き機能	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	○	○			いずれかに「1」があれば空白は「0」	3426
27	8. 流通加工機能	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	○	○			いずれかに「1」があれば空白は「0」	3427
28	9. その他	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	○	○			いずれかに「1」があれば空白は「0」	3428
29	具体的記述	F	T	左詰	テキスト		○	○				3429
30	81. 組立	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	○	○		項目27が「1」でなければ非該当	いずれかに「1」があれば空白は「0」	3430
31	82. 詰合せ	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	○	○		同上	いずれかに「1」があれば空白は「0」	3431
32	83. 包装	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	○	○		同上	いずれかに「1」があれば空白は「0」	3432
33	84. 値札付け	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	○	○		同上	いずれかに「1」があれば空白は「0」	3433
34	85. 検品	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	○	○		同上	いずれかに「1」があれば空白は「0」	3434
35	86. その他	1	S	左詰	半角数字	0 ～ 1	○	○		同上	いずれかに「1」があれば空白は「0」	3435
36	具体的記述	F	T	左詰	テキスト		○	○				3436
37	設立年(西暦)	4	I	右詰	半角数字	1000 ～ 2015	○	○		同上	入力4桁の数字で最大2015までならOK	3437

※2件目以降は項目15まではD P

- 回答種別 S 項目に対する回答がシングルアンサー(調査票上の所定の 카테고리から1つを回答)  
 なお、範囲が「0」～「1」の項目は、調査票上ではマルチアンサー(複数回答項目)だが、入力是个々のカテゴリに対するチェックの有無(チェックあり:1 チェックなし:0)を入力
- I 項目に対する回答が整数値
- R 項目に対する回答が小数点以下を含む実数
- C 項目に対する回答が所定のコード表に基づく○桁の数値コード(回収後に文字情報を人手によりコード化)
- T 項目に対する回答が可変(桁数F)の文字情報(テキスト情報)

【範囲チェックやフォーマットチェック：企業アンケート（その他の自由記入内容）】

【入力ファイル名：府縣市コード+K3.txt】

※当ファイルはその他に1ヶ所でも記入のあるファイルのみ作成する（該当箇所がすべて未記入の場合は作成不要）

項目番号	項目	項目の桁数	回答種別	形式	型	範囲	非該当有無	空白有無	不明コード	備考欄 青字は入力後の自動修正項目	エラーNO	
1	バッチ番号	5	I	前0左詰	半角数字		×	×		バッチ表紙の番号を入力	3501	
2	票区分	1	I	左詰	半角数字	1	×	×		1:実態アンケート 2:意向アンケート 3:企業アンケート	3502	
3	ゾーン	2	C	前0左詰	半角数字		×	×		01滋賀県 02京都府 03大阪府 04兵庫県 05奈良県 06和歌山県 07京都市 08大阪市 09堺市 10神戸市	3503	
4	業種	2	S	前0左詰	半角数字	1 ~ 10	×	×		01:金属製造業 02:化学製品製造業 03:機械器具製造業 04:軽工業品製造業 05:輸送業 06:倉庫業 07:原材料卸売業 08:製品卸売業 09:小売業 10:サービス業	3504	
5	規模	1	S	左詰	半角数字	3 ~ 6	×	×		※「リ-「1」「2」はなし (1:1~4人 2:5~9人) 3:10~29人 4:30~99人 5:100~299人 6:300人以上	3505	
6	事業所番号	5	I	前0左詰	半角数字	80001 ~ 82190	×	×			3506	
7	(枚目)	2	I	右詰	半角数字	1	×	×		全て「1」	3507	
8	Filler	5									3508	
9	回答者情報	企業名称	F	T	左詰	テキスト		×	×		3509	
10		所在地(文字情報)	F	T	左詰	テキスト		×	×		3510	
11		事業所所在地(町字コード)	12	I	左詰	半角数字		×	×		住所コード表(12桁の町字コード)	3511
12		所属部署	F	T	左詰	テキスト		×	○			3512
13		回答者氏名	F	T	左詰	テキスト		×	○			3513
14		電話番号	10	I	左詰	半角数字		×	○		市外局番、市内局番、加入者番号を連ねた10桁の数値表記	3514
15	E-Mailアドレス	F	T	左詰	テキスト		×	○		半角英数字、記号(*****@*****.***)	3515	
16	問1	③ 7.その他	F	T	左詰	テキスト		○	○		3516	
17		問3	② その他	F	T	左詰	テキスト		○	○	3517	
18	問4	③ 4.その他	F	T	左詰	テキスト		○	○		3518	
19		① (5)その他	F	T	左詰	テキスト		○	○		3519	
20		② 5-3.その他	F	T	左詰	テキスト		○	○		3520	
21	問5	③ (5)その他	F	T	左詰	テキスト		○	○		3521	
22		② 3.その他	F	T	左詰	テキスト		○	○		3522	
23	問6	③ 12.その他	F	T	左詰	テキスト		○	○		3523	
24		① 新施設に必要な機能 9.その他	F	T	左詰	テキスト		○	○		3524	
25		流通加工機能内訳 86.その他	F	T	左詰	テキスト		○	○		3525	
26		② 9.その他	F	T	左詰	テキスト		○	○		3526	
27		③ 内容	F	T	左詰	テキスト		○	○		3527	
28		具体的条件	F	T	左詰	テキスト		○	○		3528	
29		5:( )まで	F	T	左詰	テキスト		○	○		3529	
30	問7	その他 I Cまたは地区	F	T	左詰	テキスト		○	○		3530	
31		その他臨海部	F	T	左詰	テキスト		○	○		3531	
32	問8	1:用地整備を必要とする地区1	F	T	左詰	テキスト		○	○		3532	
33		1:用地整備を必要とする地区2	F	T	左詰	テキスト		○	○		3533	
34		2:優遇・助成方を必要とする地区1	F	T	左詰	テキスト		○	○		3534	
35		2:優遇・助成方を必要とする地区2	F	T	左詰	テキスト		○	○		3535	
36		3:公共駐車場の整備を必要とする地区1	F	T	左詰	テキスト		○	○		3536	
37		3:公共駐車場の整備を必要とする地区2	F	T	左詰	テキスト		○	○		3537	
38		4:休憩施設の整備を必要とする地区1	F	T	左詰	テキスト		○	○		3538	
39		4:休憩施設の整備を必要とする地区2	F	T	左詰	テキスト		○	○		3539	
40		5:その他	F	T	左詰	テキスト		○	○		3540	
41		問9	① ③その他	F	T	左詰	テキスト		○	○		3541
42	問9	② 1:バイパスなどの整備を必要とする地区1	F	T	左詰	テキスト		○	○		3542	
43		1:バイパスなどの整備を必要とする地区2	F	T	左詰	テキスト		○	○		3543	
44		5:公共荷捌き施設などの整備を必要とする地区1	F	T	左詰	テキスト		○	○		3544	
45		5:公共荷捌き施設などの整備を必要とする地区2	F	T	左詰	テキスト		○	○		3545	
46		10:その他	F	T	左詰	テキスト		○	○		3546	

回答種別 S 項目に対する回答がシングルアンサー（調査票上の所定のカテゴリから1つを回答）  
 なお、範囲が「0」～「1」の項目は、調査票上ではマルチアンサー（複数回答項目）だが、入力は個々のカテゴリに対するチェックの有無（チェックあり：1 チェックなし：0）を入力  
 I 項目に対する回答が整数値  
 R 項目に対する回答が小数点以下を含む実数  
 C 項目に対する回答が所定のコード表に基づく○桁の数値コード（回収後に文字情報を人手によりコード化）  
 T 項目に対する回答が可変（桁数F）の文字情報（テキスト情報）

【論理チェック：物流実態アンケート】

チェック項目	設問番号	エラー NO	レベル	エラーとなる条件	対応方法
業種の相異	問1. ①事業所概要	248W	WE	抽出時の業種分類と異なっている（別表C参照）	
従業者数の相異	問1. ①事業所概要	249W	WE	抽出時の従業者数の2倍以上あるいは半分以下となっている	
年間貨物量と月間貨物量の関係	問1. ⑦搬入・搬出の有無	250W	WE	(年間量/月間量) ≥ 30	
年間搬出量と年間搬入量の関係	問1. ⑦搬入・搬出の有無	251W	WE	(搬出量/搬入量) ≥ 5	
年間・月間貨物量と1日貨物量の関係	問1. ⑦搬入・搬出の有無と問2. 問3.	264W	WE	問2（搬入量）、問3（搬出量）の合計が問1⑦の月間量/25または年間量/300の10倍以上である	
月間変動と週間変動	問1. ⑦搬入・搬出の有無	252W	WE	(最大/最小) ≥ 10（最小の回答は0を除く）	
総フレート数（記入件数：項目11）とフレートデータ数（レコード数）の関係	問2～問4	253	F E	総フレート数（項目11）とフレートレコード数の不一致 総フレート数と最大フレート番号の不一致 フレート番号が同一のレコードが存在	
主要品目と1日の搬出品目の関係	問1⑨と問3	254W	WE	問1⑨の主要品目が問3に1件も出現しない	
業種と施設の関係	問2～問4	255W	WE	搬出先・搬入元の業種と施設が別表Bの関係でない	
相手先（搬入元・搬出先）と中継地点	問2～問4	256	F E	相手先が海外で中継地点に港湾もしくは空港が出現しない	
輸送手段と相手先	問2～問4	257	F E	相手先が海外で、中継地点に港湾・空港の記入があり、輸送手段が「13. 船舶」「14. 航空」である	
輸送手段と中継地点と相手先	問2～問4	258	F E	中継地点が貨物駅で輸送手段が「12. 鉄道」でない 中継地点が港湾で相手先が国内のとき、輸送手段が「13. 船舶」でない 中継地点が空港で相手先が国内のとき、輸送手段が「14. 航空」でない	
荷姿分類とコンテナ利用	問2～問4	259	F E	荷姿分類が「2」でコンテナ利用が「5」～「7」でない 荷姿分類が「3」でコンテナ利用が「1」～「4」もしくは「7」でない	
重量と1日あたりの延発着台数（1台あたり積載重量）	問2～問4	260W	WE	1台あたりの積載重量（貨物量/延貨物車台数）が、30,000kg/台以上の場合	
利用ICと発着地の関係	問3～問4. 最初に乘ったICと出発地	261W	WE	事業所所在地（出発地）と最初に乘ったICの所在府県の関係が下記でない ・滋賀県：滋賀・京都・福井・岐阜のいずれか ・京都府：滋賀・京都・奈良・大阪・福井のいずれか ・大阪府：大阪・兵庫・京都・奈良・和歌山のいずれか ・兵庫県：大阪・京都・岡山のいずれか ・奈良県：大阪・京都・和歌山・三重のいずれか ・和歌山県：大阪・奈良のいずれか	
	問3～問4. 最後に降りたICと到着地	262W	WE	到着地エリア（搬出先）と最後に降りたICの所在エリアの関係が下記るとき ・搬出先が近畿内：近畿外のIC ・搬出先が中部・北陸以東：滋賀・奈良を除く近畿以西のIC ・搬出先が中国・四国・九州：兵庫を除く近畿以東のIC	
J1.txtとJ5.txtの整合	自由記述入力対象項目	263	F E	J1.txtの該当項目が「0」でJ5.txtに自由記述データが存在（項目間関係は別表A参照）	自由記述データの内容を確認して有効記述ならば、J1.txtの該当箇所を「1」に修正、無効な記述ならば自由記述内容を削除

【数値範囲の警告エラーと論理チェック：物流意向アンケート】

■ 範囲チェック（警告エラー）

チェック項目	設問番号	エラー NO	レベル	エラーとなる条件	対応方法
数値入力項目	問3. ④「2.一般道所要時間」	346W	WE	60分未満	「時間が妥当でない」「希望床面積が小さすぎる・大きすぎる」「分譲・賃貸単価が高すぎる・安すぎる」「希望敷地面積・希望駐車容量が小さすぎる・大きすぎる」  ※数値回答項目については、全体の統合エラーチェック終了後に、量的チェックリスト（拡大前・拡大後の上位リスト、あるいは事業所当り、面積当たり、従業者当り等の原単位の上位リスト）で異常値チェックにより最終確認を実施する
	問3. ④「2.短縮時間」	347W	WE	上記「一般道所要時間」の1/3未満	
	問3. ④「3.値下げ割合」	348	FE	10割	
	問4. ⑤「2.高速道路まで」	349W	WE	61分以上	
	問4. ⑤「3.港湾まで」	350W	WE	121分以上	
	問4. ⑤「4.空港まで」	351W	WE	121分以上	
	問4. ⑤「5.〇〇〇まで」	352W	WE	61分以上	
	問4. ⑤「6.敷地面積が」	353W	WE	500㎡未満、500000㎡以上	
	問4. ⑤「7.用地単価が」	354W	WE	50000円/㎡以上、5000円/㎡未満	
	問4. ⑤「8.用地賃貸費が」	355W	WE	200000円/㎡以上、10000円/㎡未満	
	問5. ①希望床面積	356W	WE	500㎡未満、500000㎡以上	
	問5. ①希望駐車場	357W	WE	10台未満、500台以上	

■ 論理チェック

チェック項目	設問番号	エラー NO	レベル	エラーとなる条件	対応方法
カテゴリーの「特になし」等他の重複	問1. ①	382	FE	「9.」と他のカテゴリーを重複回答	「特になし」の回答選択を削除
	問3. ②	383	FE	「5.」と他のカテゴリーを重複回答	
	問6. ①	384	FE	「9.」と他のカテゴリーを重複回答	
	問6. ②	385	FE	「6.」と他のカテゴリーを重複回答	
	問7. ②	386	FE	「16.」と他のカテゴリーを重複回答	
	問7. ③	387	FE	「11」と他のカテゴリーを重複回答	
最重要・最適合の関係	問1. ③	388	FE	最重要・最適合が選択カテゴリーに含まれない	最適合理由を該当理由に追加
	問3. ④	389	FE		
	問4. ⑤	390	FE		
	問6. ①	391	FE		
	問6. ②	392	FE		
	問7. ③	393	FE		
時間の関係（高速道路利用による短縮時間）	問3. ④	394	FE	「2.」で具体記入があるとき、一般道路利用時の所要時間（項目90）＜高速道路利用による短縮時間（項目92）	最適合理由を該当理由に追加
I1.txtとI2.txtの整合	自由記述入力対象項目	395	FE	I1.txtの該当項目が「0」でI2.txtに自由記述データが存在（項目間の関係は別表A参照）	自由記述データの内容を確認して有効記述ならば、I1.txtの該当箇所を「1」に修正、無効な記述ならば自由記述内容を削除

## 【数値範囲の警告エラーと論理チェック：企業アンケート】

### ■ 範囲チェック（警告エラー）

チェック項目	設問番号	エラー NO	レベル	エラーとなる条件	対応方法
数値入力項目	問1. ②近畿2府4県内の物流施設 (k2.txt) 設立年	436W	WE	1900年以前	※数値回答項目については、全体の統合エラーチェック終了後に、量的チェックリスト（拡大前・拡大後の上位リスト、あるいは事業所当り、面積当たり、従業員当り等の原単位の上位リスト）で異常値チェックにより最終確認を実施する
	問2. ③年間貨物取扱量の動向	438W	WE	500以上（過去・将来とも）	
	問6. ③「2.高速道路まで」	444W	WE	61分以上	
	問6. ③「3.港湾まで」	445W	WE	121分以上	
	問6. ③「4.空港まで」	446W	WE	121分以上	
	問6. ③「5.〇〇〇まで」	447W	WE	61分以上	
	問6. ③「6.敷地面積が」	448W	WE	500㎡未満、500000㎡以上	
	問6. ③「7.用地単価が」	449W	WE	50000円/㎡以上、5000円/㎡未満	
	問6. ③「8.用地賃貸費が」	450W	WE	200000円/㎡以上、10000円/㎡未満	
	問7. ①希望床面積	451W	WE	500㎡未満、500000㎡以上	
問7. ①希望駐車場	452W	WE	10台未満、500台以上		

### ■ 論理チェック

チェック項目	設問番号	エラー NO	レベル	エラーとなる条件	対応方法
カテゴリの「特になし」 等と他の重複	問3. ①	468	F E	「13.」と他のカテゴリを重複回答	「特になし」の回答選択を削除
	問3. ③	469	F E	「5.」と他のカテゴリを重複回答	
	問8.	470	F E	「6.」と他のカテゴリを重複回答	
	問9. ①	471	F E	「16.」と他のカテゴリを重複回答	
	問9. ②	472	F E	「11.」と他のカテゴリを重複回答	
最重要・最適の関係	問6. ③	473	F E	最重要・最適が選択カテゴリに含まれない	最適理由を該当理由に追加
	問8.	474	F E		
	問9. ②	475	F E		
記入数量の不整合	問1. ①の工場数・店舗数の内訳合計 と近畿計の数量	476	F E	内訳合計と近畿計が合致しない	内訳合計>近畿計の場合は内訳合計を 近畿計の数量とする 内訳合計<近畿計の場合は対象事業所 に確認する
	問1. ①の工場数・店舗数の近畿計と 問2. ①の現在の箇所数	477	F E	問1. ①の近畿計と問2. ①の現在の 箇所数が合致しない	対象事業所に確認する
	問3. ①パターン別の割合と合計	478	F E	問3. ①パターン別の割合の合計が 100%になっていない	100%に合うように記入値で按分する (著しく差異がある場合は対象事業所 に確認)
	問3. ②手段別利用割合と合計	479	F E	問3. ②手段別利用内訳の割合の合計 が100%になっていない	
	k1.txtの項目31（物流施設件数）と k2.txtのレコード件数（記入件数）	480	F E	k1.txtの物流施設件数とk2.txtのレ コード件数（記入件数）が合致しない	件数<レコード件数の場合のみ件数を 修正する
k1.txtとk3.txtの整合	自由記述入力対象項目	481	F E	k1.txtの該当項目が「0」（もしくは 指定のカテゴリ）でk3.txtに自由記 述データが存在（項目間の関係は別表 A参照）	自由記述データの内容を確認して有効 記述ならば、k1.txtの該当箇所を 「1」に修正、無効な記述ならば自由記 述内容を削除

【参考：別表A 自由記述ファイルと数値ファイルの関係】

【エラー条件】

J 1.txt の項目NO	カテゴリー
26	0
29	0
38	0
44	0

【入力ありの項目】

J 5.txt 項目NO
14
15
16
17

上記1行目のエラー条件は下記の内容を示す

※ J 1.txtの項目26が「0」（非チェック）で

J 5.txtの項目14に自由記入の入力ありはエラー

【エラー条件】

I 1.txt 項目	カテゴリー
24	0
39	0
46	0
76	0
84	0
96	1・2
106	0
112	0
121	0
131	0
126	0
150	0
156	0
186	0
168	0
171	0
171	0
172	0
174	0
193	0
193	0
194	0
194	0
195	0
195	0
196	0
196	0
197	0
215	0
231	0
233	0
233	0
237	0
237	0
243	0

【入力ありの項目】

I 2.txt 項目
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51

【エラー条件】

K 1.txt 項目	カテゴリー
32～37	7以外
90・97	0以外
101	0
107・112	B K
114	3以外
119・124	1以外
126	3以外
138	0
147	0
153	0
162	0
172	0
167	0
172	0
189	0
190	0
207	0
207	0
208	0
208	0
209	0
209	0
210	0
210	0
211	0
228・244	0
246	0
246	0
250	0
250	0
255	0

【入力ありの項目】

K 3.txt 項目
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46

【参考：別表B 搬入・搬出・事業所を經由しない物資流動に関する業種と施設の関係】

業種	施設				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
	From	To	From	To	工場	営業倉庫	自家用倉庫	問屋店頭	小売店頭	卸売市場	建設現場	リサイクルセンター	個人宅	事務所	その他	不明
1 農林漁業	101	103			○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○
2 鉱業	200				○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○
3 建設業	300				○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○
4 軽雑系製造業	401	408			○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○
5 化学系製造業	409	414	425		○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○
6 鉄鋼系製造業	415	416			○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○
7 金属製品系製造業	417				○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○
8 機械系製造業	418	424			○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○
9 卸売業	501	506			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10 小売業	601	606			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11 飲食店・宿泊業	607				×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
12 金融・保険・不動産業	701	702			×	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○
13 運輸業	810				×	○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○
14 サービス業	820		831	843	×	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○
15 電気・ガス・熱供給・水道業	830				○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○
16 公務	970				×	×	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○
17 個人	980				×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○

【参考：別表C 回答時業種と抽出時業種情報との関係】

調査票（回答時）		抽出時	
101	農業	-	当該業種は抽出対象外
102	林業	-	当該業種は抽出対象外
103	漁業	-	当該業種は抽出対象外
200	鉱業・採石業・砂利採取	-	当該業種は抽出対象外
300	建設業	-	当該業種は抽出対象外
401	食料品製造業	09	食料品製造業
402	飲料・飼料・たばこ製造業	10	飲料・たばこ・飼料製造業
403	繊維工業	11	繊維工業
404	衣服・その他繊維品製造業		
405	木材・木製品製造業	12	木材・木製品製造業（家具を除く）
406	家具・装備品製造業	13	家具・装備品製造業
407	パルプ・紙・紙加工品製造業	14	パルプ・紙・紙加工品製造業
408	印刷・同関連産業	15	印刷・同関連業
409	化学工業	16	化学工業
410	石油・石炭製品製造業	17	石油製品・石炭製品製造業
411	プラスチック製品製造業	18	プラスチック製品製造業（別掲を除く）
412	ゴム製品製造業	19	ゴム製品製造業
413	なめし革・同製品製造業	20	なめし革・同製品・毛皮製造業
414	窯業・土石製品製造業	21	窯業・土石製品製造業
415	鉄鋼業	22	鉄鋼業
416	非鉄金属製造業	23	非鉄金属製造業
417	金属製品製造業	24	金属製品製造業
418	汎用機械器具製造業	25	はん用機械器具製造業
419	生産用機械器具製造業	26	生産用機械器具製造業
420	業務用機械器具製造業	27	業務用機械器具製造業
421	電子部品・デバイス・電子回路製造業	28	電子部品・デバイス・電子回路製造業
422	電気機械器具製造業	29	電気機械器具製造業
423	情報通信機械器具製造業	30	情報通信機械器具製造業
424	輸送用機械器具製造業	31	輸送用機械器具製造業
425	その他の製造業	32	その他の製造業
810	運輸業・郵便業	44	道路貨物運送業
		45	水運業
		46	航空運輸業
		47	倉庫業
		48	運輸に附随するサービス業
501	各種商品卸売業	50	各種商品卸売業
502	繊維・衣服等卸売業	51	繊維・衣服等卸売業
503	飲食料品卸売業	52	飲食料品卸売業
504	建材・鉱物金属材料・化学製品卸売業	53	建築材料、鉱物・金属材料等卸売業
505	機械器具卸売業	54	機械器具卸売業
506	その他の卸売業	55	その他の卸売業
601	各種商品小売業	56	各種商品小売業
602	織物・衣服・身の回り品小売業	57	織物・衣服・身の回り品小売業
603	飲食料品小売業	58	飲食料品小売業
604	機械器具小売業	59	機械器具小売業
606	無店舗小売業	61	無店舗小売業
605	その他の小売業	60	その他の小売業
830	電気・ガス・熱供給・水道業	-	当該業種は抽出対象外
607	飲食サービス業・宿泊業	76	飲食店
		77	持ち帰り・配達飲食サービス業
701	金融・保険業	-	当該業種は抽出対象外
820	情報・通信業	-	当該業種は抽出対象外
831	医療・福祉	78	洗濯・理容・美容・浴場業
832	教育・学習支援業	-	当該業種は抽出対象外
833	学術研究・専門・技術サービス業	-	当該業種は抽出対象外
841	協同組合・郵便局	-	当該業種は抽出対象外
842	生活関連サービス業・娯楽業	78	洗濯・理容・美容・浴場業
		89	自動車整備業
702	不動産業・物品賃貸業	-	当該業種は抽出対象外
843	その他のサービス業	88	廃棄物処理業
		92	その他の事業サービス業
970	公務	-	当該業種は抽出対象外
980	個人	-	当該業種は抽出対象外

※「当該業種は抽出対象外」の3桁コードを回答の場合はすべてワーニングエラー

## 【エラーの修正方法】

入力データのエラー修正は、エラーを含む事業所に関するすべての入力情報を出力した「エラーシート」を確認しながら行います。

「エラーシート」は EXCEL ファイルで 1 シート・1 ページ（A 3 出力）の形式で出力されます。

「エラーシート」には、エラーチェックの一覧表に示したエラー NO が、入力情報（レコード単位）の最後の部分にまとめて表示されるとともに、入力情報の関連箇所の下段に「\*」（項目の桁数分表示）が表示されています。

なお、すべての設問に正しく回答され、正しくエディティング・コーディングされたエラーのない事業所の入力情報は「エラーシート」には表示されません。

この「エラーシート」を確認して、原票に戻って入力ミスやエディティングミスがないか、あるいは未記入箇所や論理的に不適切な箇所を補正したり、あらためて対象事業所に問い合わせたりしながら、修正データを作成する作業がエラー修正になります。

修正データは、「エラーシート」の「\*」表示の下段の空白部分を使って書き起こします。

（対象数が少ない場合は、直接 EXCEL ファイルに入力しても構いませんが、誤りをなくすため、修正記録を残すために、いったん「エラーシート」上での修正データ作成を推奨します）

修正データの作成には、以下の 3 種類があります。

修正区分「1」	該当項目あるいは関連項目の個別の修正
修正区分「2」	エラーを含む該当レコード全ての削除（不要なフレート情報の削除、Web 回答と郵送回答の重複などが考えられます）
修正区分「3」	情報の新規追加（フレート情報を分割したり、新たに追加で作成したりする場合などが考えられます）

修正区分「1」の場合、出力された「エラーシート」の修正区分欄に「1」を記入して、該当箇所に正しいデータを作成します。

修正区分「2」の場合、レコード情報全体の削除になるため、記入される情報は修正区分の「2」だけになります。

修正区分「3」の場合、入力情報の入っていない白紙の修正シートを使用して、入力レイアウトに従ってすべての入力情報を作成します。

次頁以降に、「エラーシート」の表示例と修正データの記入例を、「物流実態アンケート」の概要レコードと搬出レコードを参考に説明しています。

※搬入レコード、事業所を経由しない物資輸送レコードは搬出票とほぼ同じ形式

「物流意向アンケート」「企業アンケート」も表示要領は同様ですが、1 事業所 1 シートの出力にしており、項目数が多いためかなりフォントが小さくなっています。

【エラー表示例および修正例（修正例1）】

※物流実態アンケートの事業所概要部分（J1.txtのデータファイルのエラーリスト）

項目NO	項目	内容	桁数	概要1	概要2	エラーNO
1	連番		6	1 0 0 0 0 0		
2	修正区分		1	0		
3	パンチ番号		6	0 6 2 9 9 9		
4	整理番号		1	0		
5	業種		2	0 2		
6	現場		2	3 3		
7	事業所番号		5	5 5 7 6		
8	枚目		2	1 1		
9	回収区分		1	1		
10	回収区		5	0 0 0 0 0		
11	回答者情報		5	0 2 0 1 0		
12	回答者氏名		1	0		
13	電話番号		1	0		
14	メールアドレス		1	0		
15	事業所名称		1	0		
16	郵便番号		7	6 4 9 7 1 5 5		
17	事業所所在地		5	0 1 2		
18	町字コード		3	0 1 0		
19	業種		2	0 1		
20	総従業員数		5	0 0 0 1 0 0 0		
21	年間出荷額		9	4 1 1 4		
22	延床面積		8	2 1 0		
23	敷地面積		8	4 2 9 3		
24	1 集積立地		1	0		
25	2 共同ビル		1	0		
26	3 その他		1	0		
27	1 所有		1	0		
28	2 賃貸		1	0		
29	3 その他		1	0		
30	1 本社機能		1	0		
31	2 製造機能		1	0		
32	3 販売機能		1	0		
33	4 営業・事務昨日		1	0		
34	5 保管・加工機能		1	0		
35	6 積み替え機能		1	0		
36	7 荷捌き機能		1	0		
37	8 流通加工機能		1	0		
38	9 その他		1	0		
39	1 梱立		1	0		
40	2 結合せ		1	0		
41	3 包装		1	0		
42	4 梱付		1	0		
43	5 検品		1	0		
44	6 その他		1	0		
45	開設年		4	1 9 9 9		
46	1 立地区分		1	0		
47	2 移転前の所在地		1	0		
48	1 貨物の搬入あり		1	0		
49	2 貨物の搬出あり		1	0		
50	3 事業所以外での搬入搬出あり		1	0		
51	年間搬入量		9	1 3 1 0		
52	年間搬出量		9	2 4 0 6 8		
53	事業所以外での年間搬送量		9	0		
54	事業所以外での月間搬送量		9	0		
55	年間搬入量		9	0		
56	月間搬入量		9	0		
57	年間搬出量		9	0		
58	月間搬出量		9	0		
59	事業所以外での年間搬送量		9	0		
60	事業所以外での月間搬送量		9	0		
61	年間搬入量		9	0		
62	月間搬入量		9	0		
63	年間搬出量		9	0		
64	月間搬出量		9	0		
65	事業所以外での年間搬送量		9	0		
66	事業所以外での月間搬送量		9	0		
67	年間搬入量		9	0		
68	月間搬入量		9	0		
69	年間搬出量		9	0		
70	月間搬出量		9	0		
71	事業所以外での年間搬送量		9	0		
72	事業所以外での月間搬送量		9	0		
73	年間搬入量		9	0		
74	月間搬入量		9	0		
75	年間搬出量		9	0		
76	月間搬出量		9	0		
77	事業所以外での年間搬送量		9	0		
78	事業所以外での月間搬送量		9	0		
79	年間搬入量		9	0		
80	月間搬入量		9	0		
81	年間搬出量		9	0		
82	月間搬出量		9	0		
83	事業所以外での年間搬送量		9	0		
84	事業所以外での月間搬送量		9	0		
85	年間搬入量		9	0		
86	月間搬入量		9	0		
87	年間搬出量		9	0		
88	月間搬出量		9	0		
89	事業所以外での年間搬送量		9	0		
90	事業所以外での月間搬送量		9	0		
91	年間搬入量		9	0		
92	月間搬入量		9	0		
93	年間搬出量		9	0		
94	月間搬出量		9	0		
95	事業所以外での年間搬送量		9	0		
96	事業所以外での月間搬送量		9	0		
97	年間搬入量		9	0		
98	月間搬入量		9	0		
99	年間搬出量		9	0		
100	月間搬出量		9	0		
101	事業所以外での年間搬送量		9	0		
102	事業所以外での月間搬送量		9	0		
103	年間搬入量		9	0		
104	月間搬入量		9	0		
105	年間搬出量		9	0		
106	月間搬出量		9	0		
107	事業所以外での年間搬送量		9	0		
108	事業所以外での月間搬送量		9	0		
109	年間搬入量		9	0		
110	月間搬入量		9	0		
111	年間搬出量		9	0		
112	月間搬出量		9	0		
113	事業所以外での年間搬送量		9	0		
114	事業所以外での月間搬送量		9	0		
115	年間搬入量		9	0		
116	月間搬入量		9	0		
117	年間搬出量		9	0		
118	月間搬出量		9	0		
119	事業所以外での年間搬送量		9	0		
120	事業所以外での月間搬送量		9	0		
121	年間搬入量		9	0		
122	月間搬入量		9	0		
123	年間搬出量		9	0		
124	月間搬出量		9	0		
125	事業所以外での年間搬送量		9	0		
126	事業所以外での月間搬送量		9	0		
127	年間搬入量		9	0		
128	月間搬入量		9	0		
129	年間搬出量		9	0		
130	月間搬出量		9	0		
131	事業所以外での年間搬送量		9	0		
132	事業所以外での月間搬送量		9	0		
133	年間搬入量		9	0		
134	月間搬入量		9	0		
135	年間搬出量		9	0		
136	月間搬出量		9	0		
137	事業所以外での年間搬送量		9	0		
138	事業所以外での月間搬送量		9	0		
139	年間搬入量		9	0		
140	月間搬入量		9	0		
141	年間搬出量		9	0		
142	月間搬出量		9	0		
143	事業所以外での年間搬送量		9	0		
144	事業所以外での月間搬送量		9	0		
145	年間搬入量		9	0		
146	月間搬入量		9	0		
147	年間搬出量		9	0		
148	月間搬出量		9	0		
149	事業所以外での年間搬送量		9	0		
150	事業所以外での月間搬送量		9	0		
151	年間搬入量		9	0		
152	月間搬入量		9	0		
153	年間搬出量		9	0		
154	月間搬出量		9	0		
155	事業所以外での年間搬送量		9	0		
156	事業所以外での月間搬送量		9	0		
157	年間搬入量		9	0		
158	月間搬入量		9	0		
159	年間搬出量		9	0		
160	月間搬出量		9	0		
161	事業所以外での年間搬送量		9	0		
162	事業所以外での月間搬送量		9	0		
163	年間搬入量		9	0		
164	月間搬入量		9	0		
165	年間搬出量		9	0		
166	月間搬出量		9	0		
167	事業所以外での年間搬送量		9	0		
168	事業所以外での月間搬送量		9	0		
169	年間搬入量		9	0		
170	月間搬入量		9	0		
171	年間搬出量		9	0		
172	月間搬出量		9	0		
173	事業所以外での年間搬送量		9	0		
174	事業所以外での月間搬送量		9	0		
175	年間搬入量		9	0		
176	月間搬入量		9	0		
177	年間搬出量		9	0		
178	月間搬出量		9	0		
179	事業所以外での年間搬送量		9	0		
180	事業所以外での月間搬送量		9	0		
181	年間搬入量		9	0		
182	月間搬入量		9	0		
183	年間搬出量		9	0		
184	月間搬出量		9	0		
185	事業所以外での年間搬送量		9	0		
186	事業所以外での月間搬送量		9	0		
187	年間搬入量		9	0		
188	月間搬入量		9	0		
189	年間搬出量		9	0		
190	月間搬出量		9	0		
191	事業所以外での年間搬送量		9	0		
192	事業所以外での月間搬送量		9	0		
193	年間搬入量		9	0		
194	月間搬入量		9	0		
195	年間搬出量		9	0		
196	月間搬出量		9	0		
197	事業所以外での年間搬送量		9	0		
198	事業所以外での月間搬送量		9	0		
199	年間搬入量		9	0		
200	月間搬入量		9	0		
201	年間搬出量		9	0		
202	月間搬出量		9	0		
203	事業所以外での年間搬送量		9	0		
204	事業所以外での月間搬送量		9	0		
205	年間搬入量		9	0		
206	月間搬入量		9	0		
207	年間搬出量		9	0		
208	月間搬出量		9	0		
209	事業所以外での年間搬送量		9	0		
210	事業所以外での月間搬送量		9	0		
211	年間搬入量		9	0		
212	月間搬入量		9	0		
213	年間搬出量		9	0		
214	月間搬出量		9	0		
215	事業所以外での年間搬送量		9	0		
216	事業所以外での月間搬送量		9	0		</

【エラー表示例および修正例（修正例2）】 ※物流実態アンケートの搬出部分（J3.txt のデータファイルのエラーリスト）

項目NO	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43																
項目	連番	修正区分	バッチ番号	整理番号	業種	規模	事業所番号	枚目	回収区分	調査対象日	調査対象日	総フレート数	余白	問3	問3搬出先	所在地	主な業種	主な施設種類	1日あたりの重量	品目	製品分類	代表輸送手段	1輸送コスト	2到着時間の短さ	3所要時間の短さ	4環境負荷の小ささ	5荷傷の少なさ	61件あたり出荷重量に適合	7事故発生時の対応の迅速さ	8代替輸送機関なし	9その他	問3搬出車両	1日あたり発台数	経路選択理由	積載効率	荷姿分類	主な中継地名1	主な中継地名2	主な中継地名3	問3 高速道路利用	最初IC	最後IC	コンテナ利用	所要時間	到着日時指定の有無						
搬出1	300022	1	6	12	2	2	5	2	1	2	2	3	5	3	5	2	3	4	2	9	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	5	2	5	0	1	5	5	6	6	1	1	5	1	エラーNO	1211	253					
	3000221																																																		
搬出2	300023	1	6	12	2	2	5	2	1	1	1	0	7	2	2	5	1	0	6	8	1	0	3	4	9	0	0	4	0	3	1	1	2	1	4	8	5	4	5	5	6	6	1	1	5	1	エラーNO	1211	1214	1217	253
	3000231																																																		
搬出3	300024	1	6	12	2	2	5	2	1	1	1	0	7	2	3	1	4	0	0	8	1	0	3	4	9	0	0	4	0	3	1	1	2	1	4	8	5	4	5	5	6	6	1	1	5	1	エラーNO	211	1214	1217	253
	3000242																																																		
搬出4	300025	1	6	12	2	2	5	2	1	1	1	0	2	3	1	1	3	0	0	5	0	3	2	5	0	0	6	0	6	1	1	2	3	1	1	1	5	6	0	5	9	9	9	9	9	1	エラーNO	1235			

いずれかのフレート情報にエラーが検出された場合、エラーを含まないフレート番号も含めて、すべてのフレート情報が表示されています

不明(空白)を認めていない「重量」の空白に対する修正は、対象事業所への問合せ等でも判明しなかった場合、「99999999」の不明コードを記入(入力)します

エラー箇所を入力情報を削除する場合、該当項目の修正欄(桁数分すべて)に「-」を記入(入力)します(当該レコード全体の削除は「修正区分:2」)

「修正区分」が「2」このレコード全体を削除するという修正になりますこのレコードを削除することで、1フレート目と2フレート目の総フレート数のエラー「253」は自動的に修正されることになります

この場合、1番目と2番目の総フレート数は正しく、3番目のフレート情報が不要ということです

項目NO	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43																	
項目	連番	修正区分	バッチ番号	整理番号	業種	規模	事業所番号	枚目	回収区分	調査対象日	調査対象日	総フレート数	余白	問3	問3搬出先	所在地	主な業種	主な施設種類	1日あたりの重量	品目	製品分類	代表輸送手段	1輸送コスト	2到着時間の短さ	3所要時間の短さ	4環境負荷の小ささ	5荷傷の少なさ	61件あたり出荷重量に適合	7事故発生時の対応の迅速さ	8代替輸送機関なし	9その他	問3搬出車両	1日あたり発台数	経路選択理由	積載効率	荷姿分類	主な中継地名1	主な中継地名2	主な中継地名3	問3 高速道路利用	最初IC	最後IC	コンテナ利用	所要時間	到着日時指定の有無							
搬出1	308299	1	6	12	2	2	5	2	1	1	1	8	3	5	2	7	2	0	3	4	0	1	1	3	0	0	5	0	3	1	3	2	5	1	2	1	5	5	6	6	1	1	5	1	エラーNO	106009	21100904	12				

情報を追加する場合は「修正区分」に「3」を記入して、白紙のフォームシートに追加するデータを記入(入力)します(概要、意向も同様)レコード追加の場合、「連番」の記入(入力)は必要ありません

この場合「8フレート」目を追加していますが、「総フレート数」が「8」になることで、すべてのレコードの「総フレート数」を「8」に修正しないといけません ⇒ エラー検出されていない事業所のフレート追加をする場合、追加情報のみ正しい「総フレート数」にしてください

### 3. オリジナルファイルの作成

入力ロット別データのシステムチェックが全て終了した後、データ全体を統合して、オリジナルファイルを作成します。具体的には、以下の処理を行います。

#### ① 入力ロット別のシステムチェックの終了

複数の入力ロットに分割して入力・システムチェックを実施している場合、「警告」の件数が激減し、「異常」エラーの件数がなくなった状態で、個々のロットについてのエラーチェックを終了します。

#### ② 全体データのエラーチェック

複数の入力ロットに分割して入力・システムチェックを実施している場合、すべてのロット分のデータを統合して、あらためて全体のデータチェックを行います。

事業所のデータ重複の検出が主なねらいになるため、回答内容に関する「警告」エラーのチェック項目を除くなど、原則として「異常」エラーに関するチェックにしても構いません。

#### ③ オリジナルファイルの作成

全体データのシステムチェックを完了した時点で、そのデータをもってオリジナルファイルとします。なお、オリジナルファイルのレイアウトは、入力データと同じとします。